



大瀉村勢要覽

資料編

2018(平成30)年度
(H31.3 作成)



大潟村勢要覧

資料編

目次

- 大潟村前史 …… 1
- 村のあゆみ …… 2
- 村の行政統計… 15
- (1) 自然・人口 …… 15
- (2) 歴代村長・議長 … 18
- (3) 財 政 …… 19
- (4) 生活環境 …… 21
- (5) 産 業 …… 23
- (6) 教育文化 …… 25

大潟村前史



ヤンセン教授



八郎潟空撮



ボーリング調査



作業中の浚渫船

昭和 14 年 (1939)	
第二次世界大戦勃発 (~ 1945)	
昭和 16 年 (1941)	
太平洋戦争開戦	
昭和 17 年 (1942)	
食糧管理法が制定される	
昭和 20 年 (1945)	
広島・長崎に原爆投下	
日本がポツダム宣言を受諾	
第二次世界大戦が終結	
戦後の混乱で、食糧・生活物資が不足	
農地改革が始まる	
昭和 23 年 (1948)	
農業協同組合が設立	
昭和 26 年 (1951)	
9月	サンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約に日本が調印
昭和 27 年 (1952)	
7月	農林省、秋田市に八郎潟干拓調査事務所を設置、干拓計画作成に着手
昭和 28 年 (1953)	
2月	周辺漁民が「八郎潟干拓反対同盟会」を結成
7月	周辺 14 町村の干拓賛成派が「八郎潟利用開発期成同盟会」を結成
8月	吉田茂首相が保利農相に。オランダの技術者の招致を命じる 農林省職員がオランダを訪問、干拓技術協力を要請
昭和 29 年 (1954)	
4月	オランダからヤンセン教授、フォルカー技師が来日し、八郎潟を視察
5月	ヤンセン教授視察の結果に基づき、ヤンセン案が提案される
7月	ヤンセンレポート「日本の干拓に関する所見」が農林省に提出される 農林省が職員をオランダに派遣、干拓技術協力を改めて要請
昭和 30 年 (1955)	
4月	「八郎潟干拓反対同盟会」が解散、新たに「八郎潟沿岸漁業連合会」 を結成し、漁業補償の要求を開始
11月	秋田県に八郎潟干拓推進事務局を設置
昭和 31 年 (1956)	
2月	八郎潟周辺 3 カ所で、漁民大会開催。小畑勇二郎知事が参加して八 郎潟干拓の必要性を説明、「漁業補償は納得のいくよう責任を持って 行う」こととする フォルカー技師が技術援助のため来日、八郎潟を視察
3月	ヤンセン教授来日
4月	農林省と NEDECO (オランダ対外技術援助機関) との間で技術援助開始を締結
昭和 32 年 (1957)	
3月	農林省が「八郎潟干拓事業計画」を完成
8月	八郎潟漁業補償交渉が始まる
9月	八郎潟干拓事業着工
12月	周辺 25 漁協約 3 千人と漁業補償まとまる
昭和 33 年 (1958)	
8月	漁業用財産等の補償交渉が決まる 八郎潟干拓事業起工式を挙行
昭和 34 年 (1959)	
6月	南部排水機場・防潮水門の工事着手
昭和 36 年 (1961)	
3月	防潮水門が完成
昭和 37 年 (1962)	
4月	鹿渡橋梁「新生大橋」渡初式を挙行
9月	ヤンセン教授が八郎潟を視察
昭和 38 年 (1963)	
9月	赤城宗徳農相が干拓工事を視察
10月	西部承水路堤防締切り完了 東部承水路右岸堤防締切り完了 南部排水機場、北部排水機場完成
11月	正面堤防締切り完了 中央干拓地干陸に向け、南部排水機場で排水を開始
昭和 39 年 (1964)	
1月	新船越水道が完成
3月	ヤンセン教授が干拓工事を視察
7月	新村の名称として「大潟村」が選考決定
9月	大潟村の設置について自治大臣が告示

村のあゆみ

年	月 日	村 内	月 日	村 外
昭和39年 (1964)	9月15日 10月1日	八郎潟干陸・新村設置記念式典 大潟村発足（村長執務執行者に嶋貴隆之助氏） 秋田県庁内に役場を設置（人口6世帯14人）	1月29日 6月16日 10月10日 11月9日	インスブルックオリンピック開幕 新潟地震が発生 東京オリンピック開幕（日本勢 金16、銀5、銅8） 佐藤栄作内閣が発足
昭和40年 (1965)	4月1日 4月5日 8月2日	弘戸小学校に小学校児童1名委託 役場が秋田県自治会館に移転 八郎潟新農村建設事業団発足	2月7日 6月1日 11月19日	米空軍がベトナム爆撃を開始 福岡県山野炭坑でガス爆発、死者237名 戦後初の赤字国債を発行
昭和41年 (1966)	5月21日 9月1日 11月10日	中央干拓地干陸完了 秋田県農協連大潟村総合事務所を訓練所内に開設 入植指導訓練所・第1次入植訓練生入所式	2月4日 8月20日	全日空機が羽田沖に墜落、死者133名 （3月4日カナダ航空機死者64名・3月5日 BOAC 機死者124名と航空機事故相次ぐ） 中国で文化大革命が始まる
昭和42年 (1967)	11月 11月25日 12月1日 12月1日 12月26日	第1次入植者入村（56名） 大潟村新村建設協議会を結成（会員56名、初代会 長に津島信男氏） 秋田県農協連大潟村総合事務所が完成移転 水道・下水道事業を開始 総合中心地に役場庁舎が完成移転	6月5日 10月8日 10月20日 － －	中東戦争勃発、イスラエルが電撃的勝利 羽田乱闘事件が発生（佐藤栄作首相のベトナム訪 問を反対） 吉田茂元首相が死去、戦後初の国葬が行われる ベトナム戦争の拡大激化 自動車保有台数1,000万台を突破
昭和43年 (1968)	2月1日 3月1日 3月28日 4月15日 6月28日 7月25日 9月1日 9月10日 11月1日 11月	診療所を役場庁舎内に開設 五城目警察署大潟村警察官連絡所を役場庁舎内に開設 大潟村村政審議会を設置、審議委員7名を委嘱（初 代会長に津島信男氏） 簡易保育所を役場庁舎内に開設（保育児27名、10 月まで） 大潟村消防団結団（団員15名、初代団長に児玉邦 男氏） 大潟村清風会（老人クラブ）を結成（会員44名） 第1回村民運動会 カントリーエレベーター1号基完成 大潟小・中学校入校式を挙行（小学校6学級52名、 中学校3学級17名） 第2次入植者入村（86名）	2月6日 5月19日 6月15日 6月26日 8月8日 8月20日 10月12日 －	グルノーブルオリンピック開幕 田沢湖畔で全国植樹祭を開催 東京大学の学生が安田講堂を占拠、この年から翌 年まで一連の学園紛争が続く 小笠原諸島が日本に復帰 日本初の心臓移植手術が札幌医科大学で行われる ソ連・東欧がチェコの民主化を制圧 メキシコシティーオリンピック開幕（日本勢 金 11、銀7、銅7） ゴールドラッシュと国際通貨危機
昭和44年 (1969)	1月1日 1月15日 1月29日 4月1日 7月1日 7月22日 8月2日 8月18日 8月27日 9月7日 9月30日 11月 11月27日	大潟幼稚園を開園（2学級24名） 大潟村青年会を結成（会員54名） 大潟小学校舎が完成 八郎潟中央干拓地水管理区を設立 村章を制定 大潟村婦人会が結成（会員140名） 秋田県農業大博覧会（八郎潟会場）を開催（～9月25日） 第1回盆踊り大会 天皇・皇后陛下（昭和天皇）行幸啓 第1回八郎潟干拓記念駅伝大会を開催（一般12チ ーム高校7チームが参加） 大潟村中央公民館を開館（完成7月22日、秋田県 農業大博覧会八郎潟館として利用） 第3次入植者入村（175名） 大潟村社会福祉協議会を設立	1月19日 7月20日 9月21日 ～25日 10月29日 11月21日 11月24日	東大安田講堂の学生封鎖を機動隊が解除 米国の宇宙船アポロ11号が人類初の月面着陸に成功 能代市の連続放火事件（9件）発生 人工甘味料チクロに発ガン性の疑い、食品・医薬 品への使用を禁止 1972年の沖縄返還が決まる（佐藤栄作首相・ニク ソン大統領の日米首脳会談） 米軍が南ベトナムから段階的撤退を開始
昭和45年 (1970)	3月23日 8月3日 9月1日 9月29日 10月28日 11月	八郎潟カントリーエレベーター公社を設立 大潟村防除対策協議会を設立 大潟村ほか2町衛生処理組合を設立 大潟村農業協同組合を設立 皇太子ご夫妻が初のご来村 第4次入植者入村（143名）	2月5日 3月14日 ～9月13日 3月31日 5月15日 11月25日 －	米の減反政策が始まる（秋田県への減反率7.14%） 日本万国博覧会EXPO'70を開催 日航機「よど号」ハイジャック事件が発生 秋田大学医学部がスタート 三島由紀夫事件（クーデター未遂）が発生 公害が深刻化

年	月 日	村 内	月 日	村 外
昭和46年 (1971)	2月1日 3月10日 3月31日 4月23日 6月2日	大潟簡易郵便局を役場庁舎内に開設 大潟中学校舎が完成 大潟村ほか2町衛生処理組合塵芥処理場が完成 大潟診療所・母子保健センターを開設 世界各国の駐日大使・公使が来村	2月19日 ～23日 7月30日 10月1日	第26回国体冬季スキー競技会が県営田沢湖スキー場 で開催 岩手県雫石上空で自衛隊機と全日空機が空中衝突、 死者162名 奥羽線秋田～青森間の電化全線開通
昭和47年 (1972)	7月18日 7月25日	三笠宮寛仁殿下がご来村 中国農業農民代表団が来村	2月3日 2月19日 5月15日 5月30日 7月7日 8月26日	札幌オリンピック開幕（日本勢 金1、銀1、銅1） 連合赤軍「あさま山荘事件」が発生 沖縄本土復帰、沖縄県がスタート テルアビブ空港（イスラエル）乱射事件が発生 田中角栄内閣が発足（9月29日・日中国交回復） ミュンヘンオリンピック開幕（日本勢 金13、銀8、 銅8）
昭和48年 (1973)	1月10日 4月1日 4月26日 5月11日 8月22日 8月28日	大潟幼稚園舎が完成 字・地番を設定 秋田県立農業短期大学が開校（5月30日に開学竣工式を挙行） 常陸宮ご夫妻が来村 大潟土地改良区を設立 墓地公園が完成	1月27日 5月15日 8月8日 10月6日 －	ベトナム戦争終結 男鹿県立自然公園が国定公園に昇格 金大中事件が発生 第4次中東戦争勃発、石油危機 物不足とインフレ
昭和49年 (1974)	1月17日 2月12日 4月4日 5月11日 10月16日 11月8日	大潟村警察官派出所が完成 大潟郵便局（特定局）が完成 第5次入植者訓練開始、11月入村（120名） 商店5店舗が開業（総合食品・精肉・鮮魚・日用雑貨・飲食） 駐日オランダ大使（T.P.ヘルフスマ大使）夫妻が来村 村設置10周年記念式典	1月26日 3月1日 8月8日 12月9日 － －	秋田地方気象台始まって以来の豪雪を記録 鳥海山が153年ぶりに噴火 ニクソン大統領（米）がウォーターゲート事件で辞任 三木武夫内閣が発足 実質経済成長率が戦後初のマイナス成長（-0.5%） 石油危機により、公共料金続々値上げとインフレが加速
昭和50年 (1975)	2月20日 7月24日 8月 12月11日	商店3店舗が開業（理容・美容・衣料） 建設省（仮谷）国土庁（金丸）の両大臣来村 稲の作付け上限面積をめくり、青刈り問題が発生（この 年から一戸当たり15haの農地で田畑複合経営を開始） 全国花いっぱいコンクールで農林大臣表彰	4月30日 7月 ～8月 11月25日 － －	インドシナ戦争が終わる 7月中旬中央部、8月上旬県南、8月下旬県北で 集中豪雨 奥羽本線全線電化スタート 景気どん底、就職難、国も地方も財政危機 秋田県稲作史上最高の豊作 （作況指数107、576kg反収）
昭和51年 (1976)	1月24日 3月24日 9月5日 9月17日 10月4日 10月21日 10月27日	稲の作付上限面積が一戸当たり8.6haとされる 村議会議事堂が完成 設置選挙（村長・村議会議員選挙）を執行（初代村長に 嶋貴隆之介氏と村議会議員16名が当選、任期は2年） 初めての村議会を開催（初代議長に津島信男氏を選出） 三笠宮ご夫妻がご来村 農業委員会を設置（委員14名、初代会長に田中修 一氏を選出） 八郎潟新農村建設事業完工式	1月31日 2月4日 7月17日 7月27日 9月 9～14日 9月9日 12月25日 －	日本初の五つ子誕生 インスブルックオリンピック開幕 モントリオールオリンピック開幕 ロッキード事件で田中角栄前首相を逮捕 台風17号襲来（記録的な大雨で死者163名・長良 川決壊） 毛沢東（中国）主席死亡（周恩来首相は1月8日 に死去） 福田赳夫内閣が発足 北海道・東北で戦後最大の冷害
昭和52年 (1977)	3月31日 4月1日 4月1日 4月1日	国営八郎潟干拓事業・八郎潟新農村建設事業完工 秋田県農業試験場大潟支所・昭和改良普及所・八 郎潟基幹施設管理事務所・秋田県農林事務所大潟土 地改良駐在所を設置 八郎潟周辺保健体育施設組合を設立 集落地内の土地表示を変更	9月3日 9月28日 11月2日 12月15日 －	王貞治選手（巨人軍）ホームラン756号の世界記録を達成 日本赤軍の日航機乗っ取り事件発生 秋田県種苗交換会が1世紀（第100回）を迎える 円が急上昇、日本経済を直撃、1ドル240円を割る 秋田県稲作史上最高の豊作 （作況指数108、583kg反収）
昭和53年 (1978)	3月31日 7月1日 8月 8月6日 9月4日 9月5日 9月6日 11月16日 11月25日 12月	八郎潟新農村建設事業団が解散 大潟村営農対策協議会を設置（54年5月まで営農 課題を検討） 稲の作付上限面積をめくり、青刈り問題発生 第2回目の村長・村議会議員選挙（村長に宮田正 徳氏と村議会議員16名が当選、任期は2年） 初代村長嶋貴隆之介氏が退任 二代目村長宮田正徳氏が就任 二代目議長に佐々木悦雄氏が就任 幼小中学校創立10周年記念式典 大潟神社完成、大潟神社奉祝祭 方上地区入植者入村（9名）	5月20日 5月31日 7月25日 8月12日 10月31日 12月7日 －	新東京国際空港（成田空港）が開港 尾去沢鉱山が閉山 英国で世界初の試験管ベビーが誕生 日中平和条約を締結 円急騰、1ドル180円を突破 大平正芳内閣が発足 「サラ金」が社会問題化

年	月 日	村 内	月 日	村 外	
昭和54年 (1979年)	4月24日	村民体育館・保育園が完成	2月15日	イランでイスラム改革、米大使館を占拠	
	6月1日	保育園が開園（新入園児120名）	2月28日	米国スリーマイル島原発事故発生	
	8月10日	男鹿地区消防署大潟分署・防災センター完成	4月8日	秋田県新知事に佐々木喜久治氏が当選	
	8月	集中豪雨被害発生、畑作物等に大きな被害	6月28日	主要先進国首脳会議（サミット）東京で開催	
	9月9日	第1回アムスメロン祭り	10月26日	朴正熙大統領（韓国）が暗殺される	
	9月10日	第1回大潟神社例大祭	12月28日	ソ連軍がアフガニスタンへ侵攻	
	11月30日	小学校体育館が完成	－	石油ショック、石油不足と価格の上昇	
	12月13日	初代村長の嶋貴隆之介氏が逝去、村葬（12月21日）			
	12月20日	第一次大潟村発展基本構想を策定（昭和55年～60年度）			
	昭和55年 (1980)	4月30日	武藤嘉文農林水産大臣が来村	2月13日	レークプラシッドオリンピック開幕（日本勢 銀1）
8月1～5日		第7回東北キャンボリー大潟が村を会場に開催	7月17日	大平正芳首相の急死（6月12日）に伴い、鈴木善幸内閣が発足	
8月23日		第3回村長・村議会議員選挙（村長に宮田正旭氏と村議会議員16名が当選、これ以降任期は4年となる）	7月19日	モスクワオリンピック開幕（36カ国がボイコット）	
9月5日		三代目村長宮田正旭氏・三代目議長に佐々木悦雄氏が就任	9月9日	イラン・イラク戦争が勃発	
昭和56年 (1981)	11月15日	村民野球場が完成（56年8月1日にオープン）	11月4日	王貞治選手（巨人軍）が現役引退	
			－	全国的に冷害、作況指数87（秋田県99）	
昭和57年 (1982)	3月	BC地区小麦圃場330haが融雪水による冠水で大きな被害	6月26日	新秋田空港が開港	
	7月	長雨豪雨により小麦に大きな被害	10月6日	サダト大統領（エジプト）が暗殺される	
	8月	台風15号により農作物と防災林に大きな被害（農作物では長雨豪雨被害と併せて45億円の被害、ポプラの被害木41,200本を伐採処理）	10月16日	北炭夕張新鉱でガス突出事故が発生、死者93名	
昭和58年 (1983)	22・23日		12月4日	行政改革特例法が成立	
			－	稲作が2年続きの冷害（県作況指数88の著しい不況）	
	2月1日	新水源（方上地区正面堤防からの浸透水）から給水を開始	4月2日	フォークランド紛争（アルゼンチン）	
	3月31日	大潟村ほか2町衛生処理組合清掃センター（ゴミ焼却処理施設）が完成	～7月13日		
昭和59年 (1984)	6月6日	第1回八郎湖クリーンアップ作戦を実施（2市10町1村が参加）	7月23日	長崎市で集中豪雨による大水害、死者・行方不明者299名	
	12月10日	保健センターが完成（58年1月オープン）	8月8日	参議院選挙に比例代表制を導入	
			10月5日	小畑勇二郎前県知事が死去、県民葬を行う	
昭和60年 (1985)			11月2日	中曽根康弘内閣が発足	
	5月26日	日本海中部地震（マグニチュード7.7）が発生、堤防・道路・農業施設等に甚大な被害	9月1日	大韓航空機がサハリン沖上空でソ連戦闘機により撃墜	
	6月24～26日	東北漕艇選手権大会が中央幹線排水路を会場に開催（高校36校・一般24チーム）	10月9日	ラングーン（ビルマ）韓国要人の暗殺テロ	
昭和61年 (1986)	8月3日	秋田県畜産農業協同組合連合会方上繁殖センターが完成	10月12日	田中角栄元首相にロッキード事件で有罪判決	
			－	世界各地で異常気象、アフリカでは史上最悪の干ばつ	
			－	全国的に中学校の校内暴力が際だつ	
	4月	村創立20周年記念並木の村構想事業を実施（昭和63年まで桜・梅・イチョウ計6,600本を植栽、約23kmにわたる並木が完成）	2月8日	サラエボオリンピック開幕（日本勢 銀1）	
	4月27日	村民憲章・村民の歌・村の木・花・鳥を制定	3月18日	グリコ・森永脅迫事件が発生	
	8月1～5日	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）漕艇競技大会	7月29日	ロサンゼルスオリンピック開幕（日本勢 金10、銀8、銅14）	
	8月26日	第4回村長・村議会議員選挙（村長に宮田正旭氏と村議会議員16名が当選）	7月31日	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が秋田県で開催	
	9月5日	四代目村長宮田正旭氏・四代目議長に石井俊光氏が就任	～8月20日	インデラ・ガンジー首相（インド）が暗殺される	
	11月9日	村創立20周年記念式典	10月31日	千円・5千円・1万円の新札を発行	
	昭和62年 (1987)			11月1日	秋田県稲作史上最高の豊作（作況指数108、613kg反収）
			－	アフリカの飢饉が深刻化	
3月31日		稲の作付け面積が条件付きで10haに拡大	3月11日	ソ連新書記長にゴルバチョフ氏が就任	
3月31日		大潟土地改良区事務所が完成	3月16日	つくば科学万博が開催	
10月7日		食糧事務所・秋田県が不正規流通米取り締まり（12月25日まで）	～9月16日		
10月19日		交通死亡事故ゼロ1,500日を達成、県警本部長表彰	4月1日	電電・専売の両公社が民営化	
10月30日		八郎潟堤防災害復旧助成事業が完工	8月12日	日航ジャンボ機が群馬県御巣鷹山に墜落、死者520名・生存4名	
12月19日		秋田県立農業短期大学附属生物工学研究所完成	9月19日	メキシコ大地震（マグニチュード8.1）が発生	
12月19日		第2次大潟村発展基本構想を策定（昭和61～平成3年度）	10月1日	鳥海山ろく線が第3セクターで営業開始	
昭和63年 (1988)				－	稲の新品種「あきたこまち」を売り出す
	2月26日	大潟村商工振興会を設立（会員16名）	2月26日	農協会館が完成	
	3月18日	大潟地区農免農道整備事業が完工	4月1日	大潟村観光物産振興公社を設立	
	3月25日	大潟村浄水場が完成	4月7日	全国農協中央会水田農業確立対策中央本部委員（23名）が来村	
	7月15日	交通死亡事故ゼロ2,500日を達成、県知事及び県警本部長表彰（7月24日に死亡事故が発生し、2,508日でストップ）	6月10日	汚水中継ポンプ場が完成	
	8月26日	第5回村長・村議会議員選挙（村長に宮田正旭氏と村議会議員16名が当選）	6月30日	温泉ボーリング工事が完了（地下1,000mまでボーリング約40℃の温泉が毎分70ℓ自噴）	
	9月5日	五代目村長宮田正旭氏・五代目議長に高田文男氏が就任	7月24日	大潟村特産品センターが完成（8月1日オープン）	
	11月22日	幼小中学校創立20周年記念式典	11月25日	花いっぱい運動で内閣総理大臣表彰	
	12月19日	商店街再編整備事業が完工			
	平成元年 (1989)				
2月26日		昭和天皇が崩御、平成に改元	1月7日	昭和天皇が崩御、平成に改元	
4月1日		秋田内陸線が全線開通	4月1日	秋田内陸線が全線開通	
4月7日		宇野宗佑内閣が発足	6月3日	宇野宗佑内閣が発足	
6月10日		中国天安門事件が発生、民主化を圧殺	6月4日	中国天安門事件が発生、民主化を圧殺	
6月30日		ビルマがミャンマーに国名変更	6月18日	ビルマがミャンマーに国名変更	
7月24日		参院選で社会党大躍進（消費税めぐり与野党攻防）	7月23日	参院選で社会党大躍進（消費税めぐり与野党攻防）	
11月25日		海部俊樹内閣が発足	8月10日	海部俊樹内閣が発足	
			－	東欧に民主化改革の大波、11月9日にベルリンの壁崩壊	
平成2年 (1990)		3月15日	ミネソタ州立大学機構秋田校の開校	5月15日	ミネソタ州立大学機構秋田校の開校
	9月9日	イラクがクウェートに侵攻、湾岸戦争に発展	8月～12月	イラクがクウェートに侵攻、湾岸戦争に発展	
	10月10日	ドイツ統一国家「ドイツ連邦共和国」誕生	10月3日	ドイツ統一国家「ドイツ連邦共和国」誕生	
	10月30日	天皇陛下の即位の礼（22日大嘗祭）	11月12日	天皇陛下の即位の礼（22日大嘗祭）	
	12月21日	雲仙・普賢岳噴火	11月17日	雲仙・普賢岳噴火	
平成3年 (1991)			－	フロン全廃CO ₂ 削減で地球環境問題前進	
	2月4日	保健体育施設用地60haを取得	1～4月	湾岸戦争	
	2月8日	温泉施設「ポルダー潟の湯」オープン	5月14日	信楽高原鉄道で衝突事故（死者42名、負傷者614名）	
	9月16日	第1回全日本選手権チームロードレース大潟大会	6月15日	比のピナツボ火山噴火	
	9月25日	アキタ・バイオミック・エリアがオープン	7月25日	秋田自動車道秋田～横手間が開通	
	10月19日	八郎潟干拓の父フォルカー博士来村	8月～12月	ソ連で政変・共産党解体・連邦解体	
	10月27日	大潟村イメージソング「星女（ほしびと）よ」制作・発表	9月	台風19号で死者62名、日本各地で大被害	
	12月21日	大潟村総合発展計画を策定（平成4～9年度）	11月5日	宮沢喜一政権が発足	
				11月29日	大館能代空港が第6次空港整備事業に組み入れられる

年	月 日	村 内	月 日	村 外	
昭和61年 (1986)	2月28日	防災行政無線通信施設が完成（4月1日開局）	4月26日	チェルノブイリ（ソ連）で原発事故が発生	
	3月10日	ふれあい遊創館が完成	7月18日	秋田博'86が開催	
昭和62年 (1987)	3月28日	日本海中部地震災害復旧事業が完工	～8月24日	衆参同日選挙で自民党が歴史的勝利	
	4月	一般勤労者46名に住宅・宅地を分譲（昭和63年度には6戸分）	1月29日	落合博満選手（若美町出身：中日）に初の県民栄誉賞	
	4月	商工関係新規業種を誘致（タクシー・住宅営繕・整骨）	4月1日	国鉄が分割・民営化、JR各社が発足	
	5月30日	稲の作付け上限面積が条件付き12.5haに拡大	11月16日	竹下登政権が発足	
昭和63年 (1988)	11月30日	役場庁舎増改築工事が完成（11月1日から新庁舎で執務開始）	11月29日	大韓航空機がビルマ沖で爆破	
	12月1日	大潟村21世紀農業確立プロジェクトに着手	－	地上げ屋の買い占めで、都心一等地の地価急騰	
	2月26日	大潟村商工振興会を設立（会員16名）	2月13日	カルガリーオリンピック開幕（日本勢 銅1）	
	3月18日	大潟地区農免農道整備事業が完工	3月13日	青函トンネルが開通	
	3月25日	大潟村浄水場が完成	4月10日	瀬戸大橋が開通	
	7月15日	交通死亡事故ゼロ2,500日を達成、県知事及び県警本部長表彰（7月24日に死亡事故が発生し、2,508日でストップ）	5月15日	ソ連軍がアフガニスタンから撤退を開始	
	8月26日	第5回村長・村議会議員選挙（村長に宮田正旭氏と村議会議員16名が当選）	8月20日	イラン・イラクが国連の調停で停戦	
	9月5日	五代目村長宮田正旭氏・五代目議長に高田文男氏が就任	9月17日	ソウルオリンピック開幕（日本勢 金4、銀3、銅7）	
	11月22日	幼小中学校創立20周年記念式典	12月	リクルート疑惑拡大（宮沢喜一蔵相・真藤恒NTT会長が辞任）	
	12月19日	商店街再編整備事業が完工	12月22日	消費税の導入を柱とする税制改革法案が臨時国会で成立	
平成元年 (1989)			－	冷害で秋田県の作況指数93の不良に	
	2月26日	農協会館が完成	1月7日	昭和天皇が崩御、平成に改元	
	4月1日	大潟村観光物産振興公社を設立	4月1日	秋田内陸線が全線開通	
	4月7日	全国農協中央会水田農業確立対策中央本部委員（23名）が来村	6月3日	宇野宗佑内閣が発足	
	6月10日	汚水中継ポンプ場が完成	6月4日	中国天安門事件が発生、民主化を圧殺	
	6月30日	温泉ボーリング工事が完了（地下1,000mまでボーリング約40℃の温泉が毎分70ℓ自噴）	6月18日	ビルマがミャンマーに国名変更	
	7月24日	大潟村特産品センターが完成（8月1日オープン）	7月23日	参院選で社会党大躍進（消費税めぐり与野党攻防）	
	11月25日	花いっぱい運動で内閣総理大臣表彰	8月10日	海部俊樹内閣が発足	
			－	東欧に民主化改革の大波、11月9日にベルリンの壁崩壊	
	平成2年 (1990)	3月15日	「15ha全面水田取り扱い・県内一般農家並の転作率」が実現	5月15日	ミネソタ州立大学機構秋田校の開校
9月9日		イラクがクウェートに侵攻、湾岸戦争に発展	8月～12月	イラクがクウェートに侵攻、湾岸戦争に発展	
10月10日		ドイツ統一国家「ドイツ連邦共和国」誕生	10月3日	ドイツ統一国家「ドイツ連邦共和国」誕生	
10月30日		天皇陛下の即位の礼（22日大嘗祭）	11月12日	天皇陛下の即位の礼（22日大嘗祭）	
12月21日		雲仙・普賢岳噴火	11月17日	雲仙・普賢岳噴火	
平成3年 (1991)			－	フロン全廃CO ₂ 削減で地球環境問題前進	
	2月4日	保健体育施設用地60haを取得	1～4月	湾岸戦争	
	2月8日	温泉施設「ポルダー潟の湯」オープン	5月14日	信楽高原鉄道で衝突事故（死者42名、負傷者614名）	
	9月16日	第1回全日本選手権チームロードレース大潟大会	6月15日	比のピナツボ火山噴火	
	9月25日	アキタ・バイオミック・エリアがオープン	7月25日	秋田自動車道秋田～横手間が開通	
	10月19日	八郎潟干拓の父フォルカー博士来村	8月～12月	ソ連で政変・共産党解体・連邦解体	
	10月27日	大潟村イメージソング「星女（ほしびと）よ」制作・発表	9月	台風19号で死者62名、日本各地で大被害	
	12月21日	大潟村総合発展計画を策定（平成4～9年度）	11月5日	宮沢喜一政権が発足	
				11月29日	大館能代空港が第6次空港整備事業に組み入れられる

年	月日	村 内	月日	村 外
平成4年 (1992)	3月31日	入植記念碑「煌風の途」を南の池公園内に建立	2月8日	アルペールビルオリンピック開幕(日本勢 金1、銀2、銅4)
	3月31日	多目的運動広場「ポルダーブレーン」が完成	3月31日	秋田・盛岡間のミニ新幹線化事業に着手
	4月1日	ふれあい健康館がオープン	4月29日	米国ロサンゼルス市で黒人市民が大暴動、11人死亡、170人負傷
	6月12日	オランダ王国ドロンテン市との友好都市宣言に調印 記念事業として「オランダフェスティバル」を開催(14日までの3日間)	6月15日	PKO協力が成立(カンボジアへ自衛隊を派遣)
	6月25日	第6代目議長に佐藤正一氏が就任	7月25日	バルセロナオリンピック開幕(日本勢 金3、銀8、銅11)
	8月23日	第6回村長・村議会議員選挙(村長に宮田正旭氏が当選、村議会議員16名が無投票当選)	9月1日	ハタハタの3年間全面禁漁
	8月27日	皇太子殿下が大潟村に初の行啓	9月12日	日本人宇宙飛行士毛利衛さんを乗せたスペースシャトル、エンデバー打ち上げ
	9月5日	六代目村長宮田正旭氏・七代目議長に生田敏勝氏が就任	10月16日	羽後銀行と秋田あけぼの銀行が平成5年4月の合併を決め、発表
	12月18日	コメ輸入自由化反対自治体宣言	—	佐川事件で政界に激震、政治不信が頂点に
	平成5年 (1993)	4月1日	コミュニティ研修施設「ポルダー研修館」がオープン	4月1日
6月4日		B&G大潟海洋センター(上屋付きプール)がオープン	6月9日	皇太子殿下小和田雅子さんとご成婚
8月1～3日		第1回「ワールド・ソーラーカー・ラリー・ジャパン・イン・オオガタ」	7月12日	北海道南西沖地震(M7.8)が発生
8～10月		冷害等の異常気象で農作物に被害	8月9日	自民党の一党支配体制が崩れ、細川護国連立政権が誕生
9月12日		ポルダー潟の湯、入館者100万人達成	8月15日	浅利純子選手(鹿角市出身)が世界陸上選手権(女子マラソン)で優勝
平成6年 (1994)	4月1日	機構改革に伴い「ソーラー課」を新設	2月12日	リレハンメルオリンピック開幕(日本勢 金1、銀2、銅2)
	4月11日	青少年ふるさと交流館(仮称)及び大潟スポーツレクリエーション宿泊施設建設に着手	2月25日	米の品薄傾向が続く中、県内においても外国産米の販売開始
	4月17日	専用トレーニングコース「大潟村ソーラースポーツライン」が竣工。世界初のソーラーカー専用コースとして、国際ソーラーカー連合(ISF)の認定を受ける(総延長約31km)	4月20日	秋田ふるさと村・かまくららんどが開村
	5月17日	新嘗祭献穀田に選ばれた加藤徳之助氏の圃場で、御田植祭が行われる	4月26日	名古屋空港で中華航空エアバス墜落、死者264名
	5月18日	第1回「菜の花祭り」(22日まで)	4月28日	羽田孜連立内閣が発足
	7月28～30日	第1回「ワールド・ソーラーバイシクル・レース」	5月1日	F1レーサー、アイルトン・セナ激突死
	7月30日～8月1日	「'94ワールド・ソーラーカー・ラリー・イン・アキタ」	5月9日	南アフリカ共和国、ネルソン・マンデラ氏を初の黒人大統領に選出
	10月1日	村創立30周年記念式典	6月30日	村山富市連立政権内閣が誕生
	10月13日	村消防団が第14回全国消防操法大会「ポンプ車の部」で準優勝	7月9日	日本人宇宙飛行士向井千秋さんを乗せたスペースシャトル、コロンビア打ち上げ
	11月6日	温泉ボーリング工事(2号井)で温泉掘削に成功	9月4日	関西国際空港誕生
	11月17日	学校給食の実績が認められ、文部大臣賞受賞	10月13日	大江健三郎氏にノーベル文学賞
	平成7年 (1995)	2月2～5日	1月17日発生した阪神大震災に村職員2名を現地へ派遣	1月17日
2月20日		大潟村、1994年度「毎日・地方自治大賞」奨励賞を受賞	2月13日	米大リーグ、ロサンゼルス・ドジャースが前近鉄・野茂英雄投手の入団を正式表明
2月28日		(株)ルーラル大潟が設立	3月20日	「地下鉄サリン事件」発生
3月23日		男鹿地区消防署大潟分署の新庁舎が完成、新たに消防ポンプ自動車1台を配備	4月6日	東北初の場外舟券売場「ポートピア河辺」オープン
5月7日		1995「ワールドエコノムープ」	4月28日	サハリン地震で約2千人死亡
6月8日		村議会6月定例会で、議員定数2名の減員可決	5月16日	オウム真理教教祖、麻原彰光逮捕
7月17日		宿泊施設の愛称を募集「サンルーラル大潟」に決定	8月29日	高速増殖炉「もんじゅ」、初の発・送電
7月22・23日		「'95ワールド・ソーラーバイシクル・レース・インアキタ」	11月1日	53年間続いた食糧管理法が廃止、新食糧法施行
7月28～30日		「'95ワールド・ソーラーカー・ラリー・インアキタ」	—	中仏核実験に抗議の渦
8月11日		標高0mの日本一低い山「大潟富士」の山開き		
10月6日	保健事業の推進が認められ、厚生大臣表彰受賞			

年	月日	村 内	月日	村 外
平成8年 (1996)	2月26日	大潟村ふるさと交流施設が完成	1月11日	橋本龍太郎連立政権内閣が誕生
	2月27日	「パンプキンパイ」が農水省食品流通局長賞受賞	1月19日	社会党が「社会民主党」へ党名変更、社会党50年の歴史に幕
	4月26日	サンルーラル大潟グランドオープン	2月6日	第45回全国高校スキー大会、花輪スキー場で開催
	5月27日	県内市町村のトップを切って戸籍事務の電算処理がスタート	3月11日	秋田県、公費乱用問題で三役と幹部職員で返還する方針発表
	6月16日	ポルダー潟の湯、入館者200万人を達成	3月23日	台湾初の直接選挙で、総統に李登輝氏
	6月20日	B&Gプール、村に無償譲渡	7月19日	アトランタオリンピック開幕(日本勢 金3、銀6、銅5)
	7月18日	ポルダーネット開局(市町村単独のインターネットプロバイダー開局は県内初)	8月29日	「葉害エイズ」事件で元厚生省エイズ研究班長で前帝京大学副学長の安部英容疑者を逮捕
	7月24～26日	東アジア・東南アジア太陽エネルギー国際会議開催、秋田宣言を採択	9月4日	イスラエルのネタニヤフ首相とアラファト・パレスチナ解放機構(PLO)議長初会談、和平継続への決意表明
	8月25日	第7回村長・村議会議員選挙(村長に宮田正旭氏が当選、村議会議員14名が当選)	11月25日	佐々木喜久治秋田県知事辞意表明
	10月27日～11月4日	「ワールド・ソーラー・チャレンジ」(オーストラリア)で村の2チーム大健闘(ソーラーカーに「チーム潟郎」、ソーラーバイシクルに「ドリーミィボーイズ」出場)	12月17日	「ペルー日本大使館公邸人質事件」発生
平成9年 (1997)	11月10日	第1次入植者、30周年記念式典	—	病原性大腸菌「O-157」全国的に猛威を振るう
	4月1日	容器包装リサイクル法施行により、ゴミ分別収集開始	1月2日	島根県沖で、タンカーナホトカ号の重油流出事故発生
	5月21日	サンルーラル大潟のライトアップ「照明普及賞・優秀施設賞」受賞	2月19日	中国最高実力者、鄧小平氏死去(93歳)
	5月31日	第1回「ウルトラフェスタin大潟」	3月11日	茨城県東海村、動燃再処理工場爆発事故発生
	6月5日	宮田正旭村長、秋田県町村会長に就任	3月22日	秋田新幹線「こまち」開業
	7月1日	情報公開スタート	4月1日	消費税を5%に引き上げ実施
	11月13日	診療所の新しい医師に福田進氏着任	4月20日	寺田典城新秋田県知事誕生
	12月2日	第2次入植者30周年記念式典	6月17日	臓器移植法成立
	12月12日	国営男鹿東部農地防災事業起工式(総事業費430億円、平成19年完了予定)	6月28日	「神戸男児殺害事件」で中3少年逮捕
	12月12日	J A 新店舗「あぐりプラザおおかた」オープン	7月1日	香港、155年振りに中国に返還
平成10年 (1998)	1月28日	「第2次大潟村総合発展計画」策定(実施年度10～15年度)	7月23日	秋田自動車道、東北自動車道と直結
	3月3日	ポルダー大潟野菜グループ、支え合うくらしと農を育む婦人グループ表彰で優秀賞「農産園芸局長賞」受賞	8月31日	ダイアナ元英皇太子妃、交通事故死(36歳)
	3月7日	大潟村消防団、日本消防協会最高栄誉賞「まとい」受賞	9月5日	'79ノーベル平和賞受賞マザー・テレサ死去(87歳)
	6月26日	大潟村消防団結団30周年記念式典を挙行	11月16日	サッカー日本代表、W杯出場決定
	8月23日	第3回東北中学校漕艇大会で大潟中学校クルー優勝	11月24日	土井隆雄さん、日本人初の宇宙遊泳
	9月26日	第7回全国市町村交流レガッタ小見川大会で大潟村議員チーム議会議員の部で優勝	11月25日	後松重栄選手(大曲工業)高校生として初の米大リーグ球団と入団契約
	10月5日	宮田正旭村長、自治大臣表彰受賞	12月1日	京都で地球温暖化防止会議開幕
	10月8日	第16回全国消防操法大会ポンプ車の部準優勝	12月9日	介護保険法成立
	10月23日	千拓博物館建設工事・展示契約臨時議会で可決	—	野村証券・第一勧銀・山一証券など総会屋への利益供与事件、次々と発覚
	11月1日	幼・小・中学校創立30周年記念式典を挙行	—	金融機関の経営破綻相次ぐ
11月1・2日	お米フォーラム'98	—	朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)で食糧危機、各国から食糧支援	
11月12日	青年会結成30周年	2月7日	長野オリンピック開幕(日本勢 金5、銀1、銅4)	
11月14日	第3次入植者入村30周年	2月25日	韓国新大統領に金大中氏就任	
11月20日	婦人会結成30周年	4月1日	秋田県副知事に板東久美子氏就任	
		4月18日	エリツィン大統領来日、日ロ首脳会談開催	
		4月20日	県不正支出約44億円、全額返還決定	
		5月11日	インド地下核実験に各国から非難	
		5月21日	インドネシア、スハルト大統領辞任、ハビビ大統領誕生	
		7月18日	大館能代空港開港	
		7月25日	和歌山毒入りカレー事件発生	
		7月30日	小淵恵三内閣成立	
		8月3日	森吉町で日本ジャンボリー大会開催	
		—	大蔵省、日銀職員による接待汚職に非難の声	

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成11年 (1999)	2月17日	生涯学習奨励員協議会創立20周年記念式典	1月1日	欧州11カ国に単一通貨ユーロ導入
	2月28日	芸文協創立20周年記念式典	1月25日	厚生省、性的不能治療薬バイアグラを承認
	3月25日	地域振興券交付	3月3日	「だんご3兄弟」発売
	7月30日	WSR全日本学生ソーラーカーチャンピオンシッ プ大会を新設、民間主導の大会となる	4月1日	改正男女雇用機会均等法施行
	8月6日	第3次大潟村総合中心地内村有地利用計画策定	5月26日	新潟県トキ繁殖センターでヒナ誕生
	8月22日	第4回東北中学校漕艇大会で大潟中学校男女クル ーアベック優勝	8月17日	トルコ北西部で地震、死者1万人以上
	8月22～ 29日	第45回桂宮杯全日本水上スキー選手権大会・第28 回ジャパンオープンウォータースキートーナメント	9月30日	茨城県東海村で核施設臨界事故発生
	9月10日	大潟村多目的グラウンド竣工記念式典		
	11月13日	第4次入植者入村30周年を迎える		
	12月2日	大木ミエさん(東2-3) 村内初の100歳を迎える		
平成12年 (2000)	2月19日	スケート場造成20周年記念式典	1月10日	祝日法改正により新成人の日(ハッピーマンデー)
	2月20日	大潟村剣友会創立20周年記念式典	4月1日	介護保険制度がスタート
	4月1日	中央児童館(幼稚園施設利用)がスタート	4月1日	社団法人秋田県農業公社発足
	4月14日	産直センター「潟の店」がオープン	4月5日	森喜朗内閣発足
	4月28日	村創立35周年記念式典・干拓博物館、潟の店竣工式	4月15日	県内初の脳死判定による臓器移植
	4月29日	干拓博物館がオープン	7月19日	2,000円札発行
	6月26日	南部排水機場上棟式	8月1日	新デザインの500円硬貨発行
	8月8日	第1回農業実践大学開講式	9月15日	シドニーオリンピック開幕(日本勢 金5、銀8、 銅5)
	8月25日	第8回村長・村議会議員選挙(村長に黒瀬喜多氏 が初当選、村議会議員14名が当選)		
	9月5日	八代目村長黒瀬喜多氏・九代目議長に生田敏勝氏が就任		
10月25日	西部承水路水の入替え実施			
11月27日	WSR「国土庁官賞」受賞			
平成13年 (2001)	3月27日	特別養護老人ホーム「ひだまり苑」 ケアハウス「ゆうゆう」開所式・竣工式	2月20日	海洋技術高校実習船が米帆船乗組員を救助
	4月1日	特別養護老人ホーム「ひだまり苑」ケアハウス「ゆう ゆう」オープン	3月31日	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)が 開業
	4月1日	機構改革に伴い「住民生活課」「福祉保健課」「産 業振興課」を新設	4月26日	小泉純一郎内閣発足
	6月27日	大潟村教育グリーンツーリズム第50回読売教育賞 「優秀賞」受賞	7月8日	秋田市新市長に佐竹敬久氏初当選
	6月30日	全国へ向けて「21世紀環境創造型農業宣言」を発信	9月4日	東京ディズニーシーが開業
	7月14～17日	第50回中学校総体で大潟中学校女子卓球部が全県優勝	9月11日	米国で同時多発テロ発生、世界貿易センターに民 間旅客機が激突
	8月16 ～26日	アジアで初の第6回「ワールドゲームズ」パラシェ ーティング・水上スキー競技、大潟村を会場に開催	10月29日	ソウル～秋田の国際定期航空便が就航
	8月28日	干拓博物館入館者10万人突破	12月1日	皇太子妃雅子様が女子「愛子」様ご出産
	9月1日	白鳥短歌会30周年記念式典		
	9月20日	新南部排水機場、通水式		
	10月22日	大潟村公民館が第54回全国優良公民館表彰		
	11月7日	大潟村議会設置25周年記念「子ども議会」開催		
	11月10日	村インターネット学校菜園活用委員会、第3回「朝 日のびのび教育賞」受賞		
	11月12日	菜の花ロード「かおり100選」に選出される		
	12月5日	耕心会創立10周年記念式典		
12月10日	若妻会・JA若妻部結成20周年記念式典			
12月30日	強風災害、20時間もの停電、倒木約5,500本など 被害総額1億6千万円にものぼる			
平成14年 (2002)	1月8日	大潟村短期里親会30周年記念式典	1月1日	EU12カ国で一斉にユーロ紙幣・硬貨流通開始
	1月10日	大潟村新駐在所開所式	2月8日	ソルトレークシティオリンピック開幕(日本勢 銀1、銅1)
	2月20日	大潟村選挙管理委員会総務大臣表彰	2月28日	(株)イトウ倒産 県内では大型倒産が相次ぐ
	2月26日	大潟村情報ネットワーク協議会発足	3月31日	台湾でマグニチュード7.3の地震発生

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成14年 (2002)	4月1日	機構改革により、教育委員会内に学校教育課・生 涯学習課を設置、宿直を廃止、村長公用車を廃止	5月31日	日本・韓国でアジア初のサッカーW杯開幕
	4月1日	シルバー人材センター、幼稚園預かり保育、保育 園一時保育がスタート	6月18日	秋田市大森山動物園キリンの子義足の「太陽」死す
	4月3日	寺田典城秋田県知事、市町村合併トークのため来村	10月15日	北朝鮮に拉致されていた生存者5名が一時帰国
	7月13 ～15日	全県中学校体育大会において大潟中女子卓球部団 体優勝	12月1日	東北新幹線「盛岡～八戸」間開業 新車両名は「は やて」
	8月2～4日	WSRが10年目を迎える		
	8月15 ～19日	大中生18名が大潟村群山市日韓子ども教育交流事 業により訪韓		
	8月26 ～29日	韓国インビ中学生15名が相互交流により大潟村を 訪問		
	10月18日	大潟土地改良区創立30周年を迎える		
	10月24日	第18回全国消防操法大会小型ポンプ車の部優勝		
	12月13日	大潟村議会市町村合併促進特別委員会設置に関す る決議案を採択		
12月14日	大潟村体育協会創立30周年記念式典			
平成15年 (2003)	1月17日	ポルダー潟の湯、入館者400万人達成	2月1日	米スペースシャトル「コロンビア」空中分解、乗 員7名全員死亡
	3月24日	南部排水機場落成式	3月19日	米英軍がイラクと開戦 首都をミサイル攻撃
	4月1日	機構改革により各児童館を廃止し村民センター分 館に、保育園を教委管轄とした	4月2日	日本郵政公社発足
	4月18日	男鹿市・若美町・大潟村任意合併協議会設立準備 会を設立	4月25日	東京新名所「六本木ヒルズ」がオープン
	5月30日	第1回任意合併協議会を男鹿市にて開催	5月26日	宮城県沖を中心に地震が発生(マグニチュード7.1)
	6月20日	大潟村認定農業者協議会を設立	5月30日	秋田県千葉隆副知事、パチンコ問題で辞任
	7月30日	第3次となる大潟村振興計画策定のための大潟村 審議会	8月27日	約6万年ぶりに火星が大接近
	8月30日	第3回任意合併協議会を大潟村で開催	9月15日	阪神タイガース18年ぶりリーグ優勝
	10月31日	市町村合併についての第1回住民説明会を開催	9月26日	十勝沖地震、大規模なタンク火災が発生
	11月10日	農業文化祭、アグネス・チャン氏が文化講演	10月10日	日本産トキ絶滅、最後の「キン」が死亡
	11月18 ～20日	市町村合併についての第2回住民説明会を旧児童 館単位で開催	11月9日	第43回衆議院議員総選挙投票開票・最高裁判所裁判 官国民審査において世代交代(秋田1区で寺田典 城氏、3区で御法川信英氏が初当選)
	11月30日	男鹿市・若美町との合併について投票式アンケ ートを実施(18歳以上を対象:賛成780票反対 1,286票投票率76.56%)	11月30日	イラクで日本人(外務省職員)2名が殺害される
	12月4日	大潟村審議会を開催、第3次大潟村振興計画を答申	12月14日	イラク北部ティクリートでフセイン元大統領が拘 束される
	12月6日	第6回任意合併協議会を大潟村で開催、アンケ ート調査の投票結果を受け法定協議会へ移行しない 旨を表明、了承される	12月26日	イラン南東部地震、死者推定2万人以上
	平成16年 (2004)	3月29日	村づくり計画(自立計画)を秋田県へ提出	1月12日
4月30日		大潟村芸術文化協会創立25周年記念誌「げいぶん」 を発行	1月16日	陸上自衛隊が初めてイラクに派遣される
5月21日		秋田県から大潟村の自立計画に対して回答「大潟 村の自立計画を尊重」	3月13日	九州新幹線開業(新八代～鹿児島中央)
5月27日		桜・梅・イチヨウ並木が第2回菊池道路環境賞を受賞	6月1日	長崎県佐世保市で小学6年の女子児童が同級生に カッターで切られ死亡
5月28日		大潟村行財政改革推進委員会設置、第1回会議	7月11日	参議院通常選挙、獲得議席で民主党が自民党を上回る
6月17日		大潟村青色申告会創立30周年記念式典	8月13日	アテネオリンピック開幕、日本勢が金16獲得(銀9、 銅12)
8月20日		台風15号が村を直撃、倒木や水稲への塩害など甚 大な被害をもたらす	10月1日	シアトルマリナーズのイチロー選手がシーズンメ ジャーリーグ最多安打更新
8月29日		第9回大潟村長・村議会議員一般選挙が行われ、 黒瀬喜多氏が2回目の当選。議員定数は12名に。	10月23日	新潟県中越地震発生(マグニチュード6.8)、直下 型地震で甚大な被害
10月7日		干拓博物館が入館者20万人達成	12月26日	インドネシア・スマトラ島沖でマグニチュード9 の地震発生、津波により甚大な被害
11月15日		大潟村創立40周年記念式典・祝賀会		
12月24日	大潟村安全安心ネットワーク委員会が設立			

年	月日	村内	月日	村外
平成17年 (2005)	2月14日	大潟村子ども議会	2月7日	中部新空港開港
	3月	大潟村男女共同参画社会行動計画を策定 大潟村次世代育成支援地域行動計画を策定 大潟村行財政改革大綱を策定	3月20日	福岡県西方沖地震発生（マグニチュード7.0）、九州北部に甚大な被害
	4月1日	機構改革により村長部局が総務企画課、税務会計課、住民生活課、産業建設課、国体推進課の5課体制となる	3月25日	愛知万博「愛・地球博」開幕
	4月1日	新型マグナス風車実証実験を千拓博物館北側で開始	4月25日	JR福知山線の快速電車が尼崎市で脱線事故、107人死亡
	6月21日	平成19年開催「秋田わか杉国体」大潟村実行委員会設立	7月14日	知床が世界自然遺産に指定
	6月29日	大潟村産学官連携農業開発研究会設立	9月11日	第44回衆議院議員総選挙投票・最高裁判所裁判官国民審査、自民党が絶対安定多数を獲得
	7月30日	新エネルギー・燃料電池フェスタ	11月17日	マンションやホテルの耐震強度偽装事件発覚
	9月4日	男鹿・潟上・南秋芸術文化振興大会、大潟村で開催	12月25日	特急いなほが山形県庄内町で脱線転覆、5人死亡、32人けが
	12月15日	指定管理者導入により村内11施設の指定管理者が決定		
	平成18年 (2006)	1月4日	記録的大雪（役場敷地内で一晩に63cmの積雪）	1月5日
1月27日		「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」に参加承認	2月10日	トリノオリンピック開幕（日本勢 金1）
4月1日		村内11施設が指定管理者による管理開始	3月20日	ワールド・ベースボール・クラシックで日本が初代王者
4月26日		秋田わか杉国体大潟村実行委員会総会 サンルーラル大潟がオープン10周年	6月4日	藤里町で連続児童殺害事件発生
6月18日		秋田県立大附属農場で13年ぶりにオオセッカ確認	6月25日	イラクから自衛隊撤収開始
6月23日		国体ボート競技リハーサル大会	9月26日	安倍晋三内閣発足
7月10日		子ども海外研修事業 韓国群山市臨陂中学生15名が大潟村訪問		
7月18日		大潟村園芸団地のアムスメロン初出荷		
8月17日		子ども海外研修事業 大潟中学生17名が韓国群山市臨陂中学校を訪問		
10月14日		サンルーラル大潟で新米まつりINおおかた		
10月16日		千拓博物館が入館者25万人達成		
11月15日		馬場目川下流地区国営造成土地改良施設整備事業竣工式挙行		
12月25日	大潟村歴史かるたを全世界配布			
平成19年 (2007)	1月17日	女性議会開催	1月6日	秋田空港で大韓航空機が誤って誘導路に着陸
	3月20日	第3次大潟村振興計画「後期実施計画」策定、前期実施分の事業評価を実施 秋田県立大学短期大学部閉学、大潟キャンパスは生物資源科学部アグリビジネス学科へ移行	1月9日	防衛庁が防衛省に昇格
	4月1日	介護予防に重点を置いた介護保険制度適用、地域包括支援センター開設	1月21日	宮崎県知事にタレントのそのまま東（本名：東国原英夫）氏が初当選
	4月26日	国体大潟村実行委員会開催、民泊キャッチフレーズ「えがった 潟の宿」に決定	3月5日	県が八郎湖の防潮水門を開き水質改善の試みを行う
	5月19日	ボルダー潟の湯、入館者500万人達成	3月6日	北海道夕張市が財政再建団体へ
	6月10日	産直センター潟の店が来店者200万人達成	7月16日	新潟県中越沖地震発生（マグニチュード6.8）、柏崎市を中心に甚大な被害
	6月11日	新日中友好21世紀委員会委員が大潟村を視察	7月29日	参議院議員通常選挙で自民党大敗、民主党が参議院第一党に
	7月9日	子ども海外研修事業 韓国群山市臨陂中学生15人が来村	8月20日	那覇空港で中華航空機が到着直後に爆発炎上、乗客乗員は全員脱出
	8月16日	子ども海外研修事業 大潟中2年生15名が韓国群山市臨陂中学校を訪問	8月30日	尾瀬国立公園が誕生
	9月20日	秋田わか杉国体炬火リレー実施	9月25日	福田康夫内閣発足
	10月5日	秋田わか杉国体ボート競技開催（～10月8日）	9月29日	秋田わか杉国体開会式
	10月7日	常陸宮ご夫妻が来村	10月9日	秋田わか杉国体閉会式
	11月8日	国営男鹿東部農地防災事業完工式		
12月25日	大潟村歴史すころくを全世界配布			

年	月日	村内	月日	村外
平成20年 (2008)	1月11日	八郎湖が湖沼水質保全特別措置法に定める指定湖沼に指定	1月30日	ジェイティーフーズが輸入した中国製餃子を食べた10人が食中毒、パッケージから有機リン系農薬成分メタミドホスを検出
	3月31日	大潟地区衛生処理組合解散	2月3日	関東地方の大雪で、首都高速道路などが通行止、東京国際空港で140便以上欠航
	4月1日	八郎湖周辺清掃事務組合・八郎湖周辺クリーンセンター稼働	2月19日	房総半島沖の太平洋上で海上自衛隊のイージス艦と漁船が衝突、漁船乗組員2人が行方不明
	4月25日	南秋つくし苑大潟分場開所	3月13日	1995年11月以来12年4か月ぶりに1ドル100円を突破する円高を記録
	6月1日	産直センター潟の店が「道の駅おおかた」として登録	6月15日	第59回全国植樹祭が北秋田市北の杜公園で開催
	8月3日	八郎湖の湖岸再生活動「水辺の植物植え付け会」、全国から200名以上参加	8月8日	北京オリンピック開幕（日本勢 金9、銀6、銅10）
	8月24日	第10回村長・村議会議員選挙（村長に高橋浩人氏当選。村議会議員12名無投票当選）	10月7日	小林誠、益川敏英、南部陽一郎3名のノーベル物理学賞受賞が決定、日本生まれの人物3人が同年にノーベル賞を受賞するのは史上初
	10月1日	路線バス廃止に伴い「大潟村循環バス」運行開始	10月27日	日経平均株価、2003年4月のバブル崩壊以降最安値を更新、前週末比486円18銭（6.36%）安の7,162円90銭となり、1982年10月7日以来26年ぶりの安値水準を記録
	10月22日	千拓博物館入館者が30万人達成		
	11月1日	大潟幼稚園・小学校・中学校創立40周年式典		
11月14日	県内第1号となる「スパイラルマグナス風車」起動			
平成21年 (2009)	2月17日	大潟村の温泉が「モール温泉」と判明	4月5日	朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）が東北地方の太平洋上に向けて、ミサイル発射実験を実施し、1段目が秋田県沖の日本海に、2段目は日本上空を通過し太平洋上に落下
	2月22日	ミュージカル「大潟千拓物語」上演	4月28日	世界保健機関（WHO）が豚インフルエンザ事案の警戒レベルをフェーズ4に引き上げる発表をしたことを受け、政府が「新型インフルエンザの発生」を宣言
	3月4日	秋田県立大学と連携協力協定を締結	7月31日	フロリダ（東部標準時（現地時間）31日）、若田光一・宇宙飛行士、初めて日本人として137日におよぶ長期の宇宙生活を終え、スペースシャトル・エンデバーでケネディ宇宙センターに帰還
	5月21日	大潟村にツキノワグマ2頭出没	8月15日	新型インフルエンザによる死者が国内で初めて確認
	7月10日	ボルダー潟の湯、入館者555万5555人達成	8月30日	第45回衆議院議員総選挙投票・最高裁判所裁判官国民審査が行われ、自由民主党・公明党が結党以来の大敗、民主党が結党以来の大勝
	7月13日	多目的運動広場にピンコロ地蔵建立	11月1日	太陽光発電の余剰電力を従来価格の2倍の48円/KWhで電力会社が10年間すべて買い取る制度が開始
	10月27日	J A大潟村創立40周年記念式典		
	11月1日	大潟村創立45周年記念式典・祝賀会		
	11月26日	大潟村の稲作生産者との意見交換のため赤松農林水産大臣来村		
	11月30日	大潟村カントリーエレベーター公社創立40周年記念式典		
平成22年 (2010)	1月24日	NHK「ダーウィンが来た！」で大潟村のチュウヒ特集	2月12日	バンクーバーオリンピック開幕（日本勢 銀3、銅2）
	2月	大潟村総合村づくり計画策定	6月13日	小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還
	3月5日	総合型地域スポーツクラブ「スポーレおおかた」設立	6月28日	高速道路無料化社会実験の開始
	3月25日	男鹿市・潟上市・大潟村ジオパーク推進協議会発足	12月4日	東北新幹線「八戸駅－新青森駅」間が開業し、同線が全通
	4月10日	産直センター潟の店10周年記念セレモニー		
	4月27日	地域版次世代電力網（スマートグリッド）実証実験開始		
	7月25日	大潟村で男鹿潟上南秋支部消防操法大会		
	8月18日	「大潟村米粉プロジェクト」連携協定調印式		
	10月10日	大潟小・中学校起工式		
	10月16日	大潟村ふるさと会設立総会		
11月3日	千拓博物館10周年記念式典			
平成23年 (2011)	1月11日	大潟村カントリーエレベーター公社米粉製粉工場竣工	3月11日	東北地方太平洋沖地震（マグニチュード9.0、震災の名称は「東日本大震災」）が発生、死者・行方不明者数は2万人以上となり、1995年の阪神・淡路大震災の死者・行方不明者数を超え、日本国内における戦後最悪の自然災害となる
	2月9日	ボルダー潟の湯20周年記念セレモニー	6月20日	高速道路無料化社会実験が一時凍結
	3月1日	「大潟村あきたこまち三彩うどん」誕生	7月18日	2011FIFA女子ワールドカップドイツ大会決勝戦で、サッカー日本女子代表がサッカーアメリカ合衆国女子代表に勝利し、初優勝
	3月11日	東日本大震災により大潟村で震度4観測		
	3月12日	東日本大震災大潟村災害対策本部設置		
	3月19日	岩手県遠野市へ義援米2 t等を搬送		
	3月24日	岩手県野田村へ義援米3 t等を搬送		
	4月1日	大潟村マイタウンバス運行開始		
	4月1日	千葉県浦安市へ飲料水5 tを搬送		
	4月11日	見舞金7,308,936円を日本赤十字社秋田県支部に送金		
4月15日	岩手県遠野市へ義援米5 t等を搬送			
4月22日	ボルダー潟の湯、入館者600万人達成			
5月20日	大潟小・中学校新体育館完成			

年	月日	村 内	月日	村 外
平成23年 (2011)	8月5日	大潟村子ども海外研修事業10周年記念パーティー		
	9月5日	男鹿半島・大潟ジオパークが日本ジオパークネットワーク加盟認定		
	9月16日	ひだまり苑10周年記念式典		
	9月29日	男鹿半島・大潟ジオパーク 認定書授与		
	10月23日	NHK「ダーウィンが来た!」で大潟村のアリスイ特集		
	11月4日	大潟村米粉プロジェクト事業完成式		
平成24年 (2012)	1月13日	大潟村応援大使に6名が就任 飯田哲也氏(NPO法人環境エネルギー政策研究所所長)、伊藤次男氏(秋田県ポート協会会長)、小笠原富氏(秋田大学名誉教授)、小玉得太郎氏(NPO法人永続農業協会秋田県文化事業顧問)、白石建雄氏(秋田大学名誉教授)、山本久博氏(NPO法人環境あきた県民フォーラム理事長)	2月1日	仙北市の玉川温泉近くで雪崩が発生し、湯治客の男女3人が死亡
	3月11日	男鹿半島・大潟ジオパーク記念フォーラム	2月29日	東京スカイツリー(自立式鉄塔としては世界一となる高さ634mの展望タワー)が竣工
	4月4日	瞬間最大風速31.8m/sの暴風でビニールハウス1,000棟以上に被害、大潟村暴風被害対策本部設置	3月31日	岩手県・宮城県・福島県の地上アナログ放送が終了し、全国で完全デジタル化が完了
	7月13日	大潟小・中学校新校舎完成	4月20日	鹿角市の秋田八幡平クマ牧場でヒグマが脱走し、襲われた飼育員の女性2人が死亡、クマ6頭を射殺
	7月28日	WG C20回大会記念パーティー	5月22日	東京スカイツリー開業
	8月10日	第1回大潟村創立50周年記念 プレフォーラム	6月15日	オウム真理教事件の最後の逃走犯であった高橋克也が逮捕され、一連の事件の特別手配犯は全員逮捕
	8月11日	大潟小・中学校旧校舎・新校舎見学会	7月27日	ロンドンオリンピック開幕、日本勢が史上最多38個のメダルを獲得(金7、銀14、銅17)
	8月26日	第11回村長・村議会議員選挙(村長に高橋浩人氏が村長選初の無投票再選。村議会議員12名当選(15名立候補))	9月29日	レスリングの吉田沙保里選手が世界選手権で優勝。世界大会13連覇を達成し、アレクサンドル・カレリン選手の12連覇の記録を破り史上最多記録となる
	9月9日	多目的グラウンド芝生化完成	11月6日	米大統領に民主党のバラク・オバマ氏が再選
	9月14日	干拓博物館入館者が40万人達成	11月15日	習近平氏が中国共産党中央委員会総書記に選出
10月7日	同年4月の暴風被害に対する寄付金で防災林を植樹	12月10日	山中伸弥氏にノーベル医学生理学賞	
			12月12日	北朝鮮が長距離弾道ミサイル発射(4月13日に続いて年内2回目)
			12月16日	第46回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われ、自民・公明が圧勝、政権奪還
			12月19日	韓国大統領に朴槿恵氏が初当選
平成25年 (2013)	1月24日	第2回大潟村創立50周年記念 プレフォーラム	3月16日	秋田新幹線に新車両「E6系」を導入、愛称は「スーパーこまち」
	2月21日	大潟村応援大使に白川恵子氏(生活協同組合パルシステム山梨理事長)が就任	4月8日	湖東厚生病院竣工式
	3月22日	大潟村応援大使に宮本均氏((社)土地改良測量設計技術協会専務理事)と長坂優氏(アマゾニア森林保護植林協会会長)が就任	7月23日	日本がTPP(環太平洋パートナーシップ協定)に合流
	3月22日	大潟村創立50周年記念シンボルマーク及びキャッチフレーズが決定	7月21日	第23回参議院議員通常選挙で自民圧勝、「ねじれ」解消
	3月25日	大潟村応援大使に佐藤敦氏(秋田県立大学名誉教授)が就任	8月9日	仙北市で土石流災害、6名死亡
	3月29日	大潟村津波ハザードマップを全戸配布	9月7日	2020年夏季五輪・パラリンピック、東京開催決定
	6月23日	大潟村創立50周年記念イベント「SANABURI JAZZ祭」	11月21日	由利本荘市で土砂崩れ、工事現場作業員5名死亡
	7月12日	ヤマト運輸(株)と災害時協定を締結	11月23日	中国が尖閣諸島上空に防空識別圏を設定
	7月13日	海フェスタおが(～28日)	11月26日	政府が平成30年産米からの生産調整廃止を決定
	7月17日	秋篠宮同妃両殿下が干拓博物館をご視察	12月19日	猪瀬直樹都知事が不正献金疑惑で辞職
8月19日	第3回大潟村創立50周年記念 プレフォーラム		安倍晋三内閣の経済政策「アベノミクス」始動。金融緩和、財政出動、成長戦略の「三本の矢」により円安・株高	
8月23日	大潟村創立50周年記念 京都大学交響楽団演奏会			
9月3日	大潟小・中学校新校舎竣工記念式典			
9月10日	大潟神社例大祭に仙北市田沢湖から龍神神輿が参上			
10月20日	国民文化祭・あきた2014「川柳の祭典」プレ大会			
11月13日	ソーラースポーツラインで電気自動車の世界記録達成(1充電航続距離1,300km)			
11月19日	秋田県市町村未来づくり協働プログラム「干拓地の特性を活かした交流人口拡大プロジェクト」を県と調印			
11月24日	あきたふるさとCM大賞で大潟村が最優秀賞受賞			
11月29日	大潟村創立50周年記念イベント 大潟村社会福祉大会			
11月30日	第4回大潟村創立50周年記念 プレフォーラム			
				八郎湖水質改善推進大潟村フォーラム

年	月日	村 内	月日	村 外
平成26年 (2014)	1月21日	大潟村応援大使に篠塚建次郎氏(ラリー・ドライバー)、高崎隆雄氏(エンジニア)が就任	2月1日	ソチオリンピック開幕(日本勢 金1、銀4、銅3)
	2月17日	大潟村創立50周年記念写真コンテスト・俳句コンテスト開催	4月1日	17年ぶりの消費増税、5%から8%へ
	3月	第1期大潟村総合村づくり計画後期基本計画策定	4月16日	韓国旅客船「セウォル号」が沈没、乗客乗員304名が死亡・行方不明
	3月2日	自然エネルギー発電事業化検討委員会で風力発電事業見送り	8月20日	広島で土砂災害、住宅が多数流され、74人死亡
	3月18日	大潟村応援大使に本間徹氏(日本水上スキー連盟会長)が就任	9月8日	男子テニス、錦織圭選手が全米オープンで準優勝
	3月27日	大潟村応援大使に呉地正行氏(日本雁を保護する会会長)が就任	9月27日	御嶽山が噴火、57人死亡・6人不明
	5月23日	NHKのラジオ・テレビ番組「ふるさと自慢うた自慢」公開収録	12月10日	赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏の日本人3氏がノーベル物理学賞を受賞
	6月28日	大潟村創立50周年記念 村民運動会	12月10日	パキスタンのマララさん(17歳)史上最年少でノーベル平和賞
	7月13日	大潟村創立50周年記念 由紀さおり・安田祥子ファミリーコンサート	12月14日	第47回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われ、自民・公明が定数の3分の2を上回る326議席を維持
	8月2日	大潟村創立50周年記念連続フォーラム(第1回)		農地中間管理機構、全都道府県に設置
8月16日	大潟村創立50周年記念 全村盆踊り大会		いわゆる「イスラム国」が勢力拡大、有志連合が空爆	
8月27日	大潟村応援大使に豪風関(大相撲力士)が就任		アフリカでエボラ出血熱感染拡大、死者6千人	
9月20日	全国市町村交流レガッタ大潟大会(～21日)		STAP細胞論文におつ造・改ざん、理化学研究所が不正を認定	
10月1日	第29回国民文化祭 大地に学ぼうジオパークの祭典(～11月3日)			
10月19日	第29回国民文化祭 川柳の祭典			
10月26日	大潟村創立50周年記念植樹(ソメイヨシノ1,000本)			
11月8日	大潟村創立50周年記念連続フォーラム(第2回)			
11月13日	大潟村応援大使に小出義雄氏(佐倉アスリート倶楽部(株)代表取締役)が就任			
11月14日	大潟村創立50周年記念ドリムスピーチコンテスト			
11月22日	ふるさと秋田 大井錦亭米寿記念個展(～12月5日)			
11月23日	大潟村創立50周年記念式典・祝賀会			
11月24日	大潟村創立50周年記念村民大祝賀会			
平成27年 (2015)	1月17日	大潟村創立50周年記念連続フォーラム(第3回)開催	3月18日	乳頭温泉で作業員3人死亡、硫化水素ガス中毒
	5月12日	浦安こまち田植え(浦安市市長一行来村)	8月11日	九州電力が川内原発を再稼働、新基準後初めて
	6月下旬	超強力硬質小麦「銀河のちから」が村内圃場で初収穫	10月5日	日・米・豪など12カ国によるTPP交渉が大筋合意
	9月26日	浦安こまち稲刈り(浦安市市長一行来村)	10月29日	米普天間飛行場の辺野古移設、国が着工
	10月1日	(株)大潟共生自然エネルギーのメガソーラー発電所が発電をスタート	11月5日	肥料製造会社・太平物産(株)の表示偽装が判明、全農が秋田県を含む11県で販売した肥料約1万トン自主回収
10月17日	浦安市と「ふるさと都市交流協定」締結	12月10日	大村智氏がノーベル医学生理学賞を、梶田隆章氏がノーベル物理学賞を受賞	
10月21日	(株)大潟共生自然エネルギーの太陽光発電所 竣工式(10月1日から運転)	12月12日	COP21がパリ協定(2020年以降の地球温暖化対策の新たな国際枠組み)を採択	
12月14日	男鹿半島・大潟ジオパーク、日本ジオパークに再認定		ギリシャ金融危機、世界の金融市場に激震	
				過激派組織いわゆる「イスラム国」などによる大規模テロが各地で発生
平成28年 (2016)	2月28日	中央3番地の宅地分譲、募集開始	1月29日	日銀がマイナス金利政策を初導入
	3月3日	平成27年秋田県飲酒運転追放等競争 大潟村が1位で表彰	2月4日	日・米・豪など12カ国がTPPに署名
	5月16日	交通死亡事故ゼロ連続1,000日達成	4月14日	平成28年熊本地震(14日にはマグニチュード6.5の前震、16日にはマグニチュード7.3の本震)が発生、死者150人超
	7月31日	男鹿潟上南秋支部消防操法大会 大潟村で開催	5月27日	オバマ米大統領、現職の米大統領として初の広島訪問、慰霊碑に献花
	8月28日	第12回村長・村議会議員総選挙(村長に高橋浩人氏が前回に続く無投票で3選。村議会議員12名当選(14名立候補))	6月19日	選挙権年齢が「18歳以上」に。改正公職選挙法が施行
	9月8日	2016年FISU世界大学水上スキー選手権大会(～11日)	6月23日	イギリスで国民投票実施、EU離脱決定
	10月5日	干拓博物館、入館者50万人達成	8月5日	リオデジャネイロオリンピック開幕、日本勢が史上最多41個のメダルを獲得(金12、銀8、銅21)
	10月29日	秋田県立近代美術館出前美術館in大潟小中学校(～11月3日)	8月8日	天皇陛下、国民に向けて退位の意向を示唆
	11月10日	大潟村第一次入植50周年記念祝賀会	11月4日	地球温暖化対策のパリ協定発行
	12月12日	「駐日デンマーク王国大使館と大潟村の総合交流の促進に関する覚書」調印式		
12月13日	大潟村応援大使にYOSHITAKA氏(UKジャズ・ダンサー)が就任			



村の行政統計

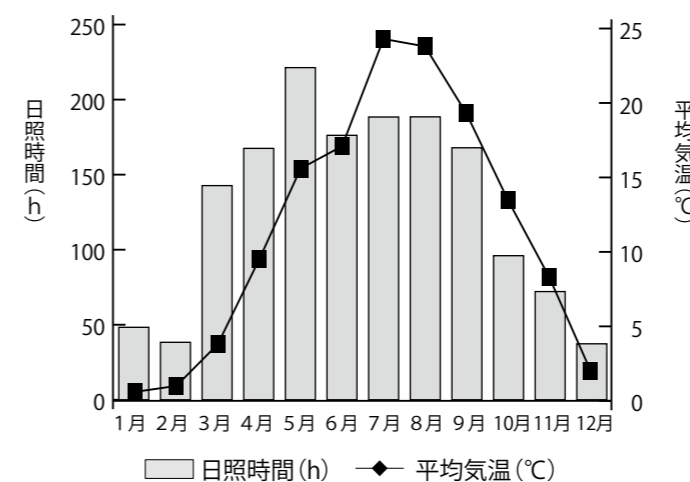
(1) 自然・人口

① 気象の概要

年次	気温(°C)			降水量(mm)	日照時間(h)
	最高	最低	平均		
平成20年(2008)	31.1	-7.1	11.3	1,314.5	1,468.6
平成21年(2009)	31.5	-12.4	11.3	1,607.0	1,556.5
平成22年(2010)	33.6	-9.6	11.9	1,675.0	1,439.6
平成23年(2011)	34.4	-11.6	11.3	1,646.5	1,499.8
平成24年(2012)	35.0	-13.3	11.6	1,405.5	1,643.6
平成25年(2013)	32.0	-9.8	11.5	1,828.0	1,391.1
平成26年(2014)	32.5	-13.4	11.5	1,549.0	1,596.4
平成27年(2015)	34.6	-9.0	12.1	1,131.0	1,680.2
平成28年(2016)	35.7	-10.2	12.1	1,400.5	1,600.2
平成29年(2017)	35.5	-11.3	11.6	1,844.0	1,544.4

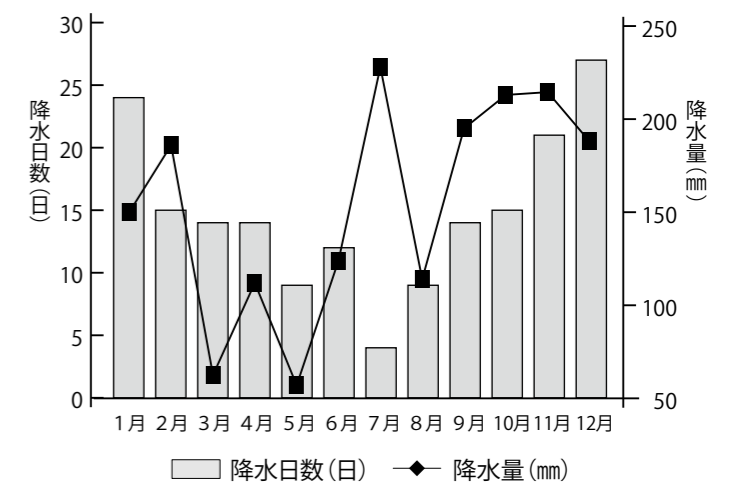
(秋田地方気象台データ)

② 月別日照時間と平均気温(平成29年(2017))



(秋田地方気象台データ)

③ 月別降水日数と降水量(平成29年(2017))



(秋田地方気象台データ)

年	月日	村内	月日	村外
平成29年(2017)	5月20日	全県中学春季卓球大会で大潟中学校女子卓球部が団体優勝	1月20日	トランプ氏が第45第米大統領に就任、就任演説では「米国第一主義」の他、「TPP離脱」「パリ協定からの脱退」「イスラム圏からの入国禁止」などに言及し、国際社会が震撼
	6月25日	「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」大潟村で開催	9月9日	陸上男子100mで桐生祥秀選手が9秒98を記録、日本人初の9秒台
	7月10日	大潟村応援大使に鈴木絢音氏(乃木坂46)が就任	10月22日	第48回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われ、自民大勝、野党第一党だった民進党が分裂
	7月15日	全県中学総体卓球大会(~17日)で大潟中学校女子卓球部が団体優勝	11月15日	秋田県、ツキノワグマの狩猟を9年ぶりに解禁、県内での人的被害増加を受けて北朝鮮の木造船、例年を超える漂着、秋田県で8人上陸の他生存者や遺体も
	7月21日	大潟こども園 起工式	-	韓国の朴槿恵大統領罷免、文在寅氏が次期大統領に当選
	7月25日	老人クラブ連合会50周年記念式典	-	過激派組織いわゆる「イスラム国」(ISIL)、拠点陥落で事実上崩壊
	8月6日	全国高校総体(南東北インターハイ)ボート競技で佐藤理奈穂さんが優勝	-	
	8月31日	デンマークボート協会とOGATA(秋田県、秋田県ボート協会、大潟村)が2020年東京五輪の事前キャンプについて基本合意	-	
	9月11日	ねりんピック秋田2017 全国健康カラオケ大会が大潟村で開催、猪股幸市氏が「元気はつらつ賞」を受賞	-	
	9月30日	大潟村にツキノワグマ1頭出没		
	10月23日	新嘗祭献穀献納式に先立ち鈴木英毅氏が精粟を献納		
	10月25日	日本ジオパーク全国大会2017 男鹿半島・大潟ジオパークで開催		
	10月26日	中央3番地の定住促進住宅、募集開始		
	11月4日	大潟村第二次入植50周年記念祝賀会		
11月13日	国際教養大学との連携協力協定に調印			
11月16日	大潟村に初めてのコンビニエンスストアがオープン			
平成30年(2018)	3月	第2期大潟村総合村づくり計画策定	1月31日	J A 秋田おぼこ、コメ直販の不正会計処理で総額約56億円の累積赤字(2017年末)
	4月1日	岩村文彦医師が診療所長に着任	2月9日	平昌オリンピック開幕、日本勢が冬季では史上最多となる13個のメダルを獲得(金4、銀5、銅4)
	5月8日~10日	東京五輪事前キャンプに向けてデンマークボートナショナルチームが大潟村を訪問	4月27日	韓国の文在寅大統領と北朝鮮の金正恩委員長が首脳会談
	5月18日	大潟村応援大使に佐藤了氏(秋田県立大学名誉教授)が就任	5月18日	秋田県内で19日にかけて記録的大雨、秋田市と大仙市で雄物川が氾濫して田畑が冠水し、秋田中央地域を中心に住家の床上、床下浸水、土砂崩れなどの被害が多数発生
	6月2日	園小中創立50周年記念 小中合同大運動会開催	5月26日	平昌オリンピックフィギュアスケート女子の金メダリスト、ロシアのアリーナ・ザギトワ選手に秋田犬贈呈
	6月5日	駐日デンマーク大使が大潟村を訪問、ボート体験	6月1日	防衛省、迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の候補地として秋田市の陸上自衛隊新屋演習場を明言
	6月28日	大潟村消防団結団50周年記念式典	7月	平成30年7月豪雨(西日本豪雨)により、西日本を中心とした広範囲で河川の氾濫や土砂崩れなどの災害が発生。死者224名、行方不明者8名、住宅被害約5万2千(全半壊、浸水等を含む)
	7月23日	園小中創立50周年記念 小学校校庭芝生化事業を実施	7月26日	オウム真理教関連死刑囚、13人全ての刑執行
	9月2日	第50回八郎潟干拓記念駅伝競走大会を総合中心地内を会場に開催	8月21日	第100回全国高校野球選手権記念大会、金足農業高校が準優勝
	9月4日	台風21号が最接近、村内で瞬間最大風速29.9mを観測、防災林の倒木440本、ビニールハウスの全半壊が3棟、農産物の塩害などの被害が発生	9月6日	北海道胆振東部地震(マグニチュード6.7)が発生、死者41人
	9月8日	園小中創立50周年記念 大中祭	10月6日	東京・築地市場が83年の歴史に幕、日本一の魚河岸は豊洲へ
	9月15日	園小中創立50周年記念 親子ふれあい運動会開催	11月29日	男鹿のナマハゲ、ユネスコの無形文化遺産に登録決定
	10月20日	園小中創立50周年記念 学習発表会	12月10日	本庶佑氏にノーベル医学生理学賞
	10月29日	園小中創立50周年記念植樹	12月30日	TPPが発効、日本・豪など11カ国が参加
	11月1日	大潟こども園 竣工式	-	平成30年産米から生産調整廃止
	11月15日	園小中創立50周年記念式典・祝賀会		
	11月26日	大潟村婦人会創立50周年・J A 大潟村女性部創立45周年記念式典		
	12月15日	園小中創立50周年記念 なかよし発表会		

④土地利用の状況

区分	面積 (ha)	構成比 (%)	摘要
農地	11,542	67.9	入植者農地、増反農地の他、県立大・農業試験場等の圃場を含む
宅地	232	1.4	公共住宅、住宅等
堤防	334	2.0	総延長52km
防災林地	505	3.0	松、ポプラ等
用排水路	718	4.2	
河川	991	5.8	残存湖、承水路の一部
大潟草原 鳥獣保護区	39	0.2	鳥獣保護区
その他	2,644	15.5	排水機場、緑地緑道等
合計	17,005	100.0	

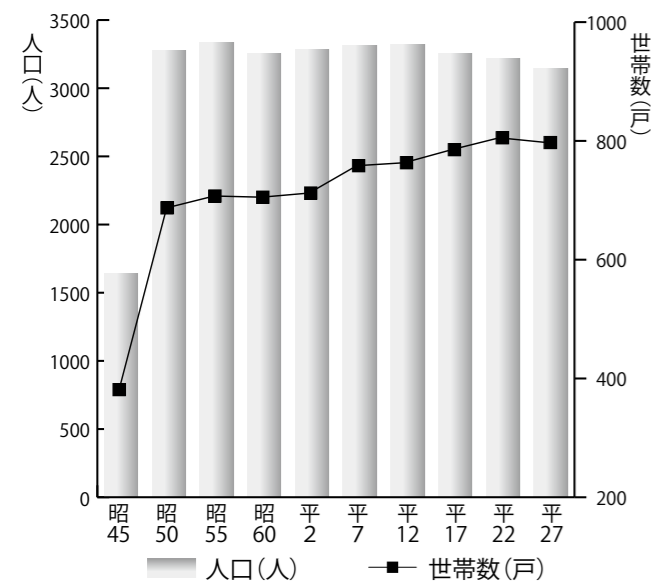
(大潟村税務会計課調 平成30年1月現在)

⑤人口推移の状況

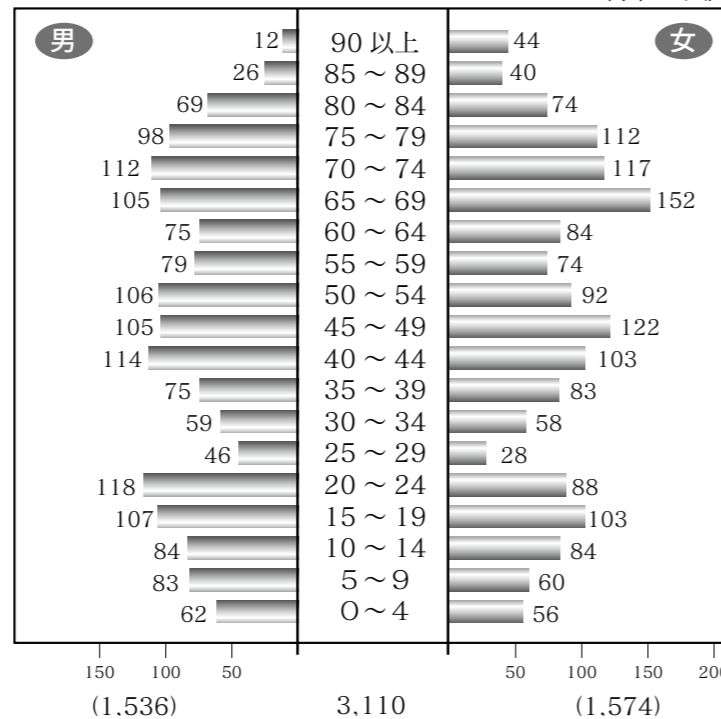
年次	世帯数	人口			1世帯あたり人口	1km ² あたり人口密度
		総数	男	女		
昭和45年(1970)	380	1,640	860	780	4.32	9.8
昭和50年(1975)	686	3,273	1,673	1,600	4.77	19.6
昭和55年(1980)	706	3,334	1,705	1,629	4.72	20.0
昭和60年(1985)	704	3,254	1,672	1,582	4.62	19.5
平成2年(1990)	711	3,286	1,708	1,578	4.62	19.3
平成7年(1995)	757	3,311	1,686	1,625	4.37	19.4
平成12年(2000)	762	3,323	1,673	1,650	4.36	19.5
平成17年(2005)	784	3,256	1,626	1,630	4.15	19.1
平成22年(2010)	804	3,218	1,599	1,619	4.00	18.9
平成27年(2015)	796	3,110	1,536	1,574	3.90	18.3

(国勢調査)

人口と世帯数



⑥年齢別人口構成図 (平成27年(2015))



(平成27年国勢調査)

⑦人口動態の状況

年次	自然動態			社会動態			純増減
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減	
平成20年(2008)	30	28	2	130	104	26	28
平成21年(2009)	23	26	-3	149	145	4	1
平成22年(2010)	25	23	2	139	139	0	2
平成23年(2011)	29	33	-4	131	189	-58	-62
平成24年(2012)	27	26	1	142	154	-12	-11
平成25年(2013)	18	25	-7	140	149	-9	-16
平成26年(2014)	21	35	-14	135	132	3	-11
平成27年(2015)	20	29	-9	122	151	-29	-38
平成28年(2016)	16	34	-18	138	151	-13	-31
平成29年(2017)	20	42	-22	187	167	20	-2

(住民基本台帳人口要覧)

⑧村の選挙人名簿登録者数

投票区	男	女	合計
大潟村投票区	1,324	1,363	2,687

(大潟村永久選挙人名簿選挙時登録 平成30年12月3日現在)

⑨産業別就業者数の状況

区分	総数	第一次産業	第二次産業	第三次産業														
		農業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業(他に分類されないもの)	公務(他に分類されるものを除く)	分類不能	
昭和60年(1985)	1,741	1,488	6	4	1	4	40	4	1	-	-	-	-	-	-	131	62	-
平成2年(1990)	1,824	1,533	10	19	1	2	52	4	-	-	-	-	-	-	-	151	52	-
平成7年(1995)	1,987	1,577	9	10	2	8	132	13	2	-	-	-	-	-	-	188	46	-
平成12年(2000)	2,105	1,626	19	17	1	10	119	13	1	-	-	-	-	-	-	247	52	-
平成17年(2005)	2,069	1,612	7	19	4	4	88	10	1	-	45	-	73	47	33	74	45	7
平成22年(2010)	2,068	1,554	4	26	4	8	105	11	6	6	57	30	71	53	27	51	55	-
平成27年(2015)	2,735	1,706	33	130	4	17	188	9	4	12	140	24	127	96	90	60	84	11

(国勢調査)

⑩農業用機械所有台数

年次	農家戸数 (戸)	動力田植機		トラクター		コンバイン	
		所有農家(戸)	(台)	所有農家(戸)	(台)	所有農家(戸)	(台)
平成12年(2000)	539	537	521	-	1,426	-	590
平成17年(2005)	526	514	531	521	1,191	579	633
平成22年(2010)	483	467	476	473	1,080	471	575
平成27年(2015)	491	452	478	465	1,081	455	569

(農林業センサス)

(2) 歴代村長・議長

①歴代村長

順位	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	嶋貫隆之助	昭和51.9.5	昭和53.9.4	昭和51.9.5付、村設置に係わる特例法により任期2年
2代	宮田 正暲	昭和53.9.5	昭和55.9.4	昭和51.9.5付、村設置に係わる特例法により任期2年
3代	宮田 正暲	昭和55.9.5	昭和59.9.4	
4代	宮田 正暲	昭和59.9.5	昭和63.9.4	
5代	宮田 正暲	昭和63.9.5	平成4.9.4	
6代	宮田 正暲	平成4.9.5	平成8.9.4	
7代	宮田 正暲	平成8.9.5	平成12.9.4	
8代	黒瀬 喜多	平成12.9.5	平成16.9.4	
9代	黒瀬 喜多	平成16.9.5	平成20.9.4	
10代	高橋 浩人	平成20.9.5	平成24.9.4	
11代	高橋 浩人	平成24.9.5	平成28.9.4	
12代	高橋 浩人	平成28.9.5	～現在	

②歴代議長

順位	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	津島 信男	昭和51.9.5	昭和53.9.4	昭和51.9.5付、村設置に係わる特例法により任期2年
2代	佐々木悦雄	昭和53.9.5	昭和55.9.4	昭和51.9.5付、村設置に係わる特例法により任期2年
3代	佐々木悦雄	昭和55.9.5	昭和59.9.4	
4代	石井 俊光	昭和59.9.5	昭和63.9.4	
5代	高田 文男	昭和63.9.5	平成4.6.25	
6代	佐藤 正一	平成4.6.25	平成4.9.4	
7代	生田 敏勝	平成4.9.5	平成8.9.4	
8代	生田 敏勝	平成8.9.5	平成12.9.4	
9代	生田 敏勝	平成12.9.5	平成16.9.4	
10代	伊藤 功正	平成16.9.5	平成20.9.4	
11代	伊藤 功正	平成20.9.5	平成24.9.4	
12代	阿部 文夫	平成24.9.5	平成28.9.4	
13代	阿部 文夫	平成28.9.5	～現在	

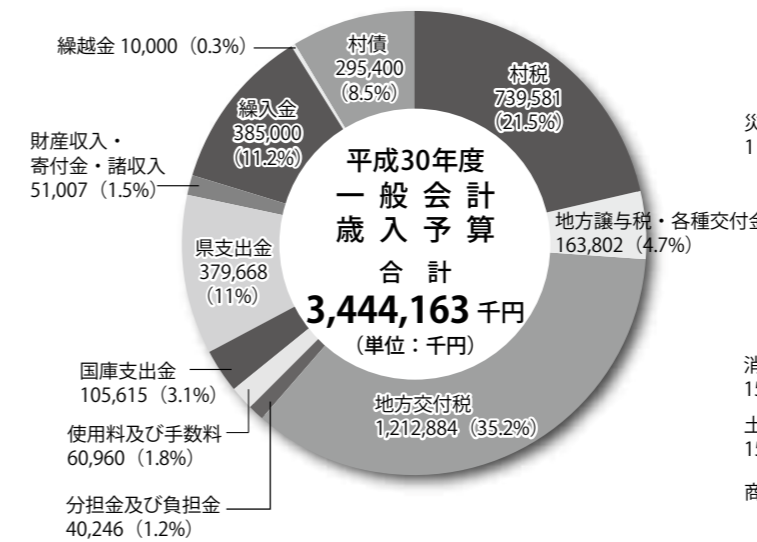
(3) 財 政

①当初予算額

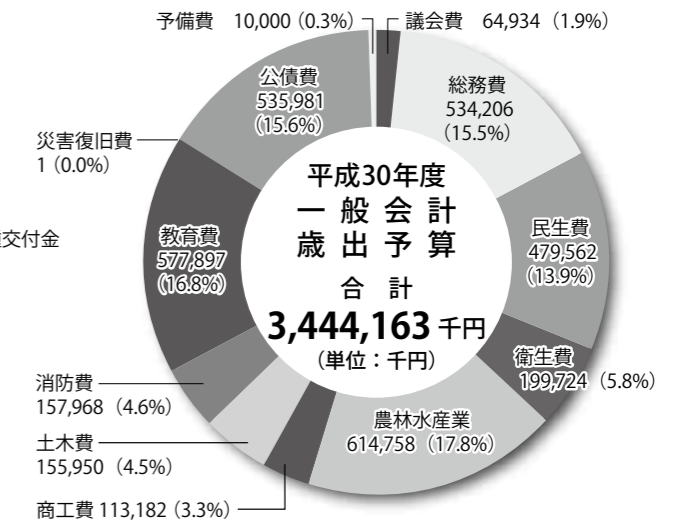
(単位：千円、%)

会計名	平成30年度	平成29年度	比較増減	増減率
一般会計	3,444,163	3,867,000	-422,837	-10.9
特別会計	1,849,379	2,031,718	-182,339	-9.0
診療所	73,359	65,406	7,953	12.2
国民健康保険事業	841,005	885,029	-44,024	-5.0
介護保険事業	262,582	266,835	-4,253	-1.6
介護サービス事業	274,399	259,127	15,272	5.9
後期高齢者医療	60,985	56,854	4,131	7.3
水道事業	103,916	291,010	-187,094	-64.3
公共下水道事業	233,133	207,457	25,676	12.4
合計	5,293,542	5,898,718	-605,176	-10.3

平成30年度 一般会計歳入予算

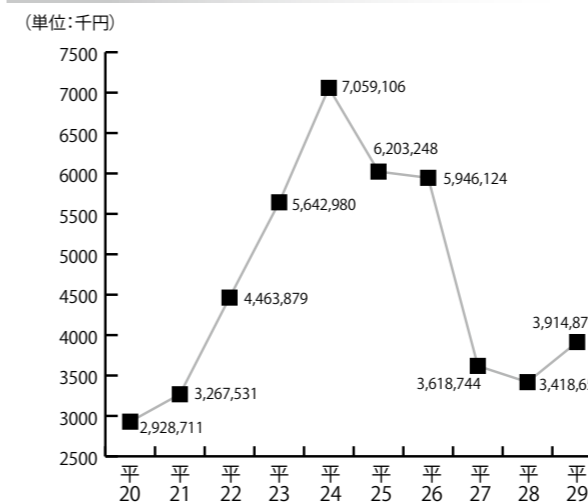


平成30年度 一般会計歳出予算

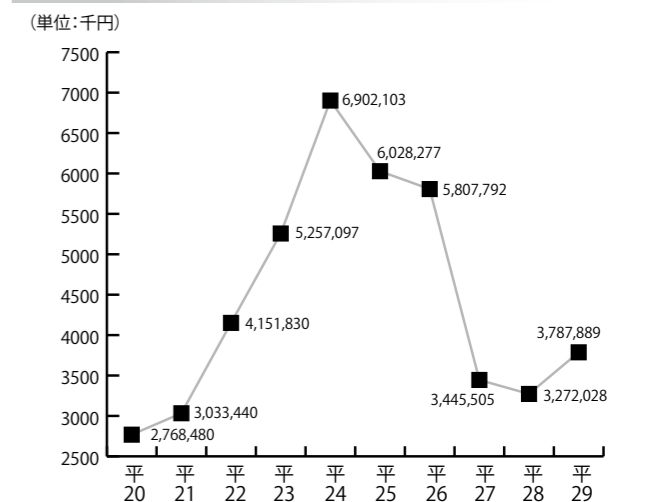


一般会計歳出の推移

一般会計歳入決算



一般会計歳出決算



②一般会計決算額の推移

【歳入】

(単位：千円)

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
村 税	699,039	738,397	772,258	678,527	748,608	786,873	736,362	680,545	724,211	739,923
地方譲与税	123,490	115,398	112,206	109,071	101,738	96,652	91,873	95,895	94,666	94,176
利子割交付金	2,615	2,081	1,927	1,781	1,792	1,685	1,318	1,275	1,029	1,263
配当割交付金	495	384	605	700	757	1,863	3,492	2,768	1,268	1,641
株式等譲渡所得割交付金	116	149	150	140	168	2,079	1,517	1,918	659	1,518
地方消費税交付金	29,831	31,064	31,011	39,681	42,571	42,208	48,695	73,327	59,444	63,089
自動車取得税交付金	32,161	23,172	20,880	16,445	24,680	19,561	11,458	13,144	14,882	18,582
地方特例交付金	5,246	7,736	11,855	11,419	844	499	743	716	473	526
地方交付税	1,179,371	1,224,601	1,363,946	1,360,446	1,568,287	1,503,085	1,309,880	1,355,910	1,340,572	1,284,546
交通安全対策特別交付金	1,716	1,646	1,676	1,457	1,335	1,326	1,160	1,221	1,086	1,068
分担金及び負担金	26,843	27,793	36,688	34,783	32,680	32,301	35,091	17,859	18,496	18,625
使用料及び手数料	44,517	42,985	42,378	39,620	43,252	43,298	42,567	54,230	53,754	52,588
国庫支出金	79,902	417,821	586,093	947,041	2,496,632	2,381,590	1,659,156	295,433	282,781	153,476
県支出金	94,862	180,361	247,733	378,045	309,726	183,962	297,075	283,576	265,261	260,078
財産収入	74,153	17,564	10,998	1,215	18,634	1,832	2,589	2,981	29,934	51,415
寄附金	331	0	112,264	1,000	100	45	1,409	1,125	702	14,782
繰入金	147,000	36,331	116,908	685,370	352,000	520,000	135,000	213,000	128,000	160,000
繰越金	128,098	160,232	234,092	312,049	385,882	157,003	174,971	138,331	173,239	146,622
諸収入	45,226	40,916	40,111	68,090	51,319	36,086	58,767	77,390	61,192	122,751
村 債	213,699	198,900	720,100	956,100	878,100	391,300	1,333,000	308,100	167,000	728,200
合 計	2,928,711	3,267,531	4,463,879	5,642,980	7,059,106	6,203,248	5,946,124	3,618,744	3,418,650	3,914,870

【歳出】

(単位：千円)

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
議会費	57,314	56,966	55,806	76,753	65,737	66,056	67,204	69,200	63,273	65,882
総務費	732,299	748,852	747,340	672,914	1,123,197	689,552	571,849	732,415	671,698	602,483
民生費	385,704	404,225	447,223	503,470	446,052	505,174	555,988	483,237	481,065	532,208
衛生費	153,799	176,865	178,245	181,363	229,591	295,212	270,067	213,377	209,477	196,986
農林水産業費	363,436	431,843	838,517	913,344	2,638,584	2,474,596	1,837,072	543,824	643,251	464,793
商工費	100,371	155,746	183,688	239,407	169,281	158,898	147,697	152,482	109,585	114,429
土木費	131,786	327,526	468,643	430,083	341,288	483,020	503,663	291,152	142,144	131,913
消防費	140,391	140,621	141,246	146,528	142,258	143,090	376,972	340,704	153,364	151,526
教育費	288,945	348,617	817,069	1,375,290	1,343,934	314,986	328,259	304,510	365,980	1,190,060
災害復旧費	0	0	0	0	74,632	40,512	0	0	0	0
公債費	414,435	242,179	274,053	717,945	327,550	857,180	1,149,022	314,602	432,191	337,609
合 計	2,768,480	3,033,440	4,151,830	5,257,097	6,902,103	6,028,277	5,807,792	3,445,505	3,272,028	3,787,889

(4) 生活環境

①村民センター利用状況

(単位：件、円)

年次	総 数		一般利用		告別式		結婚式		その他	
	件数	使用料	件数	使用料	件数	使用料	件数	使用料	件数	使用料
平成20年(2008)	966	163,490	17	39,890	20	123,600	0	0	929	0
平成21年(2009)	1,038	166,085	30	61,025	17	105,060	0	0	991	0
平成22年(2010)	953	159,080	14	54,020	17	105,060	0	0	922	0
平成23年(2011)	967	128,180	15	66,380	10	61,800	0	0	942	0
平成24年(2012)	957	99,740	14	44,120	9	55,620	0	0	934	0
平成25年(2013)	933	91,415	14	54,335	6	37,080	0	0	913	0
平成26年(2014)	931	97,240	5	15,100	13	82,140	0	0	913	0
平成27年(2015)	910	32,400	0	0	5	32,400	0	0	905	0
平成28年(2016)	901	33,140	1	1,040	5	32,100	0	0	895	0
平成29年(2017)	841	58,320	0	0	9	58,320	0	0	832	0

(大潟村住民生活課調)

②水道の現況

給水区域	集落地域
計画給水人口	3,410人
給水能力	2,130 t
給水件数	1,247件/月
給水人口	3,129人
家庭で1人が1日に使う平均水量	203 L

(大潟村産業建設課調 平成29年度末現在)

③下水処理の現況

年 度	処理量 (m ³)
平成20年(2008)	547,148
平成21年(2009)	553,125
平成22年(2010)	547,364
平成23年(2011)	532,141
平成24年(2012)	538,741
平成25年(2013)	545,508
平成26年(2014)	527,264
平成27年(2015)	517,547
平成28年(2016)	512,215
平成29年(2017)	505,468

(大潟村産業建設課調)

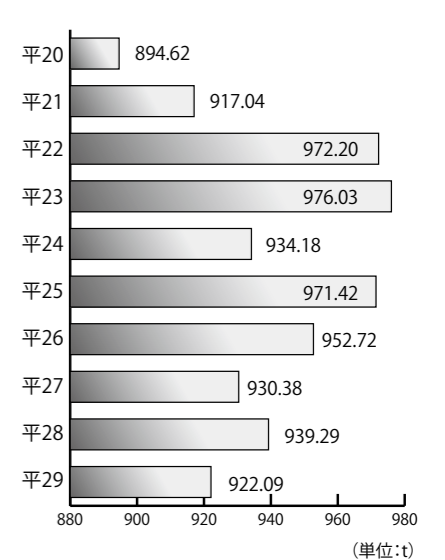
④八郎湖周辺清掃事務組合ごみ収集・処理状況

(単位：t)

年 度	大潟村	男鹿市	五城目町	八郎瀧町	井川町
平成20年(2008)	894.62	11,182.85	2,675.97	1,590.59	1,503.35
平成21年(2009)	917.04	10,937.55	2,610.56	1,566.80	1,454.25
平成22年(2010)	972.20	10,889.60	2,553.99	1,493.44	1,487.85
平成23年(2011)	976.03	10,268.13	2,512.34	1,456.84	1,455.04
平成24年(2012)	934.18	10,529.06	2,567.76	1,495.57	1,559.20
平成25年(2013)	971.42	10,542.21	2,504.60	1,514.73	1,536.49
平成26年(2014)	952.72	10,361.94	2,467.86	1,539.37	1,509.46
平成27年(2015)	930.38	10,069.39	2,421.83	1,512.23	1,457.37
平成28年(2016)	939.29	9,689.70	2,365.29	1,457.41	1,413.53
平成29年(2017)	922.09	9,486.68	2,359.40	1,449.63	1,410.41

(大潟村環境エネルギー室調)

大潟村のごみ収集・処理状況



※平成19年から八郎湖周辺クリーンセンター稼働

⑤消防団員の構成

(単位：人)

団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
1	2	3	3	6	8	37 (機能別消防団員 13 人を含む)	61

(大潟村住民生活課調 平成31年1月1日現在)

⑥消防施設

ポンプ自動車 (台)	小型ポンプ積載車 (台)	小型動力ポンプ (台)	貯 水 槽 (基)	消 火 栓 (基)
1	2	2	20	97

(大潟村住民生活課調 平成30年度現在)

⑦出火原因別火災件数

(単位：件、千円)

年 次	煙突貫通部の低温着火	枯草・ごみ焼き	肥料製造乾燥機過熱	ライター取扱不適	電気配線からの出火	電気ロースター過熱	タバコ	練炭コンロ	発電機	オイルが排気管に接触	エンジン過熱	油に引火	調査中	不明	被害額
平成20年(2008)							1								2
平成21年(2009)									1					1	110
平成22年(2010)															0
平成23年(2011)		1			1						1	1			4,856
平成24年(2012)									1					2	37,958
平成25年(2013)		1									1				130
平成26年(2014)	1			1											13
平成27年(2015)					1					1		1			712
平成28年(2016)				1								1			2,111
平成29年(2017)														1	86

(大潟村住民生活課調)

⑧交通事故発生死傷者件数

(単位：件、人)

年 次	件 数	死 者	負傷者
平成20年(2008)	20	0	28
平成21年(2009)	15	1	15
平成22年(2010)	8	0	8
平成23年(2011)	9	2	9
平成24年(2012)	11	0	16
平成25年(2013)	8	2	9
平成26年(2014)	9	0	10
平成27年(2015)	3	0	3
平成28年(2016)	10	1	14
平成29年(2017)	3	0	3

(大潟村住民生活課調)



(5) 産 業

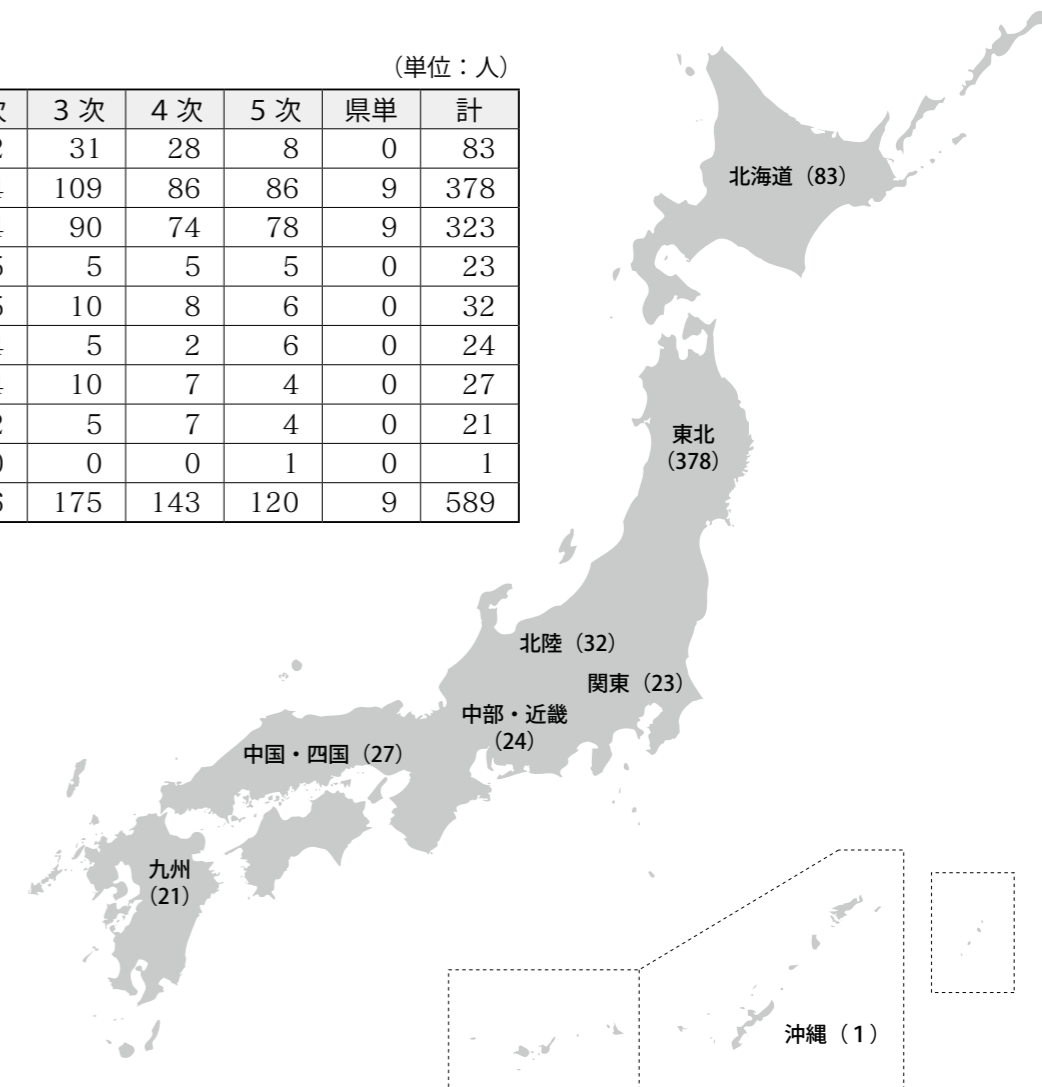
①入植年次と入植者数及び配分面積

入 植 年	区 分	入植者数 (人)	農地配分面積 (ha)	一戸あたりの 農地配分面積 (ha)
昭和42年(1967)	1 次	56	850.7	15.19
昭和43年(1968)	2 次	86	1310.5	15.24
昭和44年(1969)	3 次	175	2673.9	15.28
昭和45年(1970)	4 次	143	2183.3	15.27
昭和49年(1974)	5 次	120	1819.3	15.16
昭和53年(1978)	県 単	9	136.7	15.19
合 計		589	8974.4	15.24

②入植者の出身地

(単位：人)

地 域	1 次	2 次	3 次	4 次	5 次	県単	計
北 海 道	4	12	31	28	8	0	83
東 北	34	54	109	86	86	9	378
うち秋田県	28	44	90	74	78	9	323
関 東	3	5	5	5	5	0	23
北 陸	3	5	10	8	6	0	32
中 部・近 畿	7	4	5	2	6	0	24
中 国・四 国	2	4	10	7	4	0	27
九 州	3	2	5	7	4	0	21
沖 縄	0	0	0	0	1	0	1
計	56	86	175	143	120	9	589



③農家の構成状況

(単位：人)

年 次	農 家 数				農家世帯人員			農業従事者数			農業就業人口		
	専業	1種兼業	2種兼業	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成12年(2000)	335	199	3	537	1,278	1,285	2,563	951	890	1,841	878	836	1,714
平成17年(2005)	321	176	4	501	1,192	1,201	2,393	881	823	1,704	822	779	1,601
平成22年(2010)	310	152	19	481	1,157	1,134	2,291	852	787	1,639	802	726	1,528
平成27年(2015)	380	98	13	491	1,166	1,132	2,298	873	799	1,672	826	746	1,572

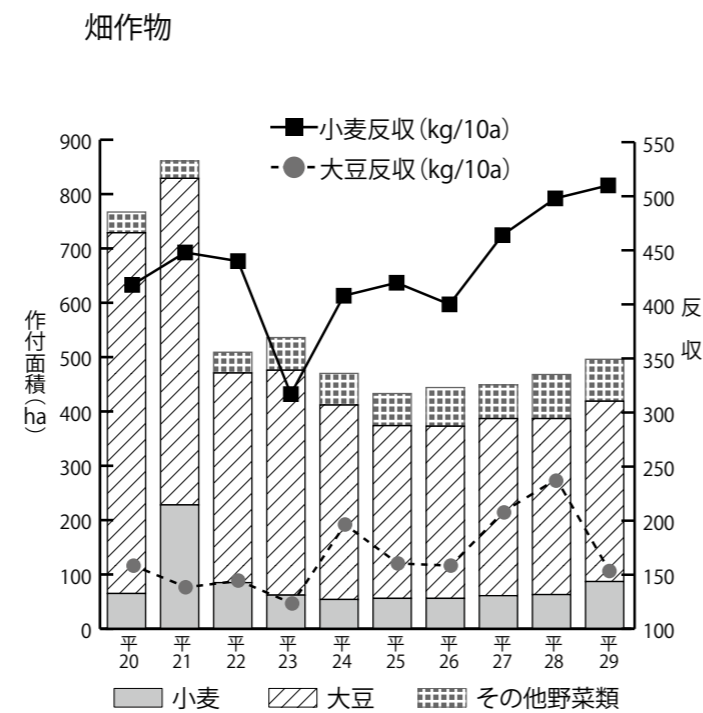
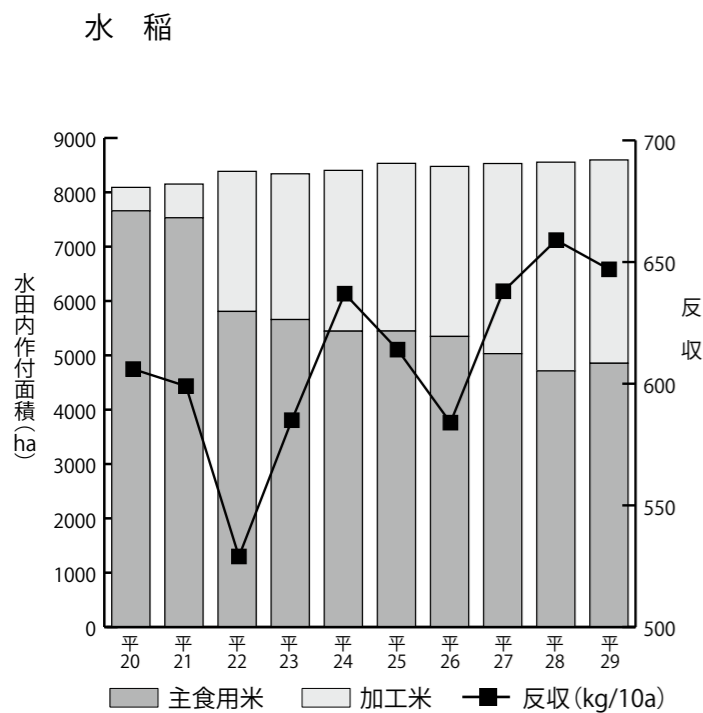
(農林業センサス)

④農業生産の状況（水田内作付面積と反収）

(単位：ha)

年次	水稲	水稲		畑作物	小麦	大豆	その他野菜類	総計
		作付面積 (ha)	反収 (kg/10a)					
平成20年 (2008)	作付面積 (ha)	8,091	7,660	767	65	664	38	8,838
	反収 (kg/10a)	606	-	-	418	160	-	-
平成21年 (2009)	作付面積 (ha)	8,152	7,532	861	228	601	32	8,845
	反収 (kg/10a)	599	-	-	448	140	-	-
平成22年 (2010)	作付面積 (ha)	8,386	5,808	509	85	386	38	8,859
	反収 (kg/10a)	529	-	-	440	146	-	-
平成23年 (2011)	作付面積 (ha)	8,341	5,659	536	62	414	60	8,835
	反収 (kg/10a)	585	-	-	317	125	-	-
平成24年 (2012)	作付面積 (ha)	8,404	5,445	470	54	358	58	8,848
	反収 (kg/10a)	637	-	-	408	198	-	-
平成25年 (2013)	作付面積 (ha)	8,453	5,447	433	56	318	59	8,860
	反収 (kg/10a)	614	-	-	420	162	-	-
平成26年 (2014)	作付面積 (ha)	8,477	5,348	444	56	317	71	8,876
	反収 (kg/10a)	584	-	-	400	160	-	-
平成27年 (2015)	作付面積 (ha)	8,530	5,031	449	61	326	62	8,922
	反収 (kg/10a)	638	-	-	464	210	-	-
平成28年 (2016)	作付面積 (ha)	8,555	4,714	468	63	324	81	8,962
	反収 (kg/10a)	659	-	-	498	240	-	-
平成29年 (2017)	作付面積 (ha)	8,596	4,854	496	87	332	77	9,006
	反収 (kg/10a)	647	-	-	510	155	-	-

(J A大潟村営農支援課調、大潟村産業建設課調)



(6) 教育文化

1. 学校教育

①大潟保育園・園児数の推移 ※平成30年度から幼保連携型認定こども園となり、保育利用者数を記載。(単位：人)

年次	21			22			23			24			25			26			27			28			29			30		
	性別	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
0-1歳児	11	3	14	6	3	9	7	7	14	8	12	20	3	9	12	8	6	14	6	3	9	2	4	6	9	4	13	10	6	16
2歳児	15	10	25	17	10	27	12	8	20	14	8	22	12	13	25	10	13	23	15	9	24	10	7	17	7	7	14	11	7	18
3歳児	7	7	14	16	11	27	22	12	34	14	9	23	14	9	23	13	13	26										2	2	4
4歳児																												8	1	9
5歳児																												16	7	23
合計	33	20	53	39	24	63	41	27	68	36	29	65	29	31	60	31	32	63	21	12	33	12	11	23	16	11	27	47	23	70

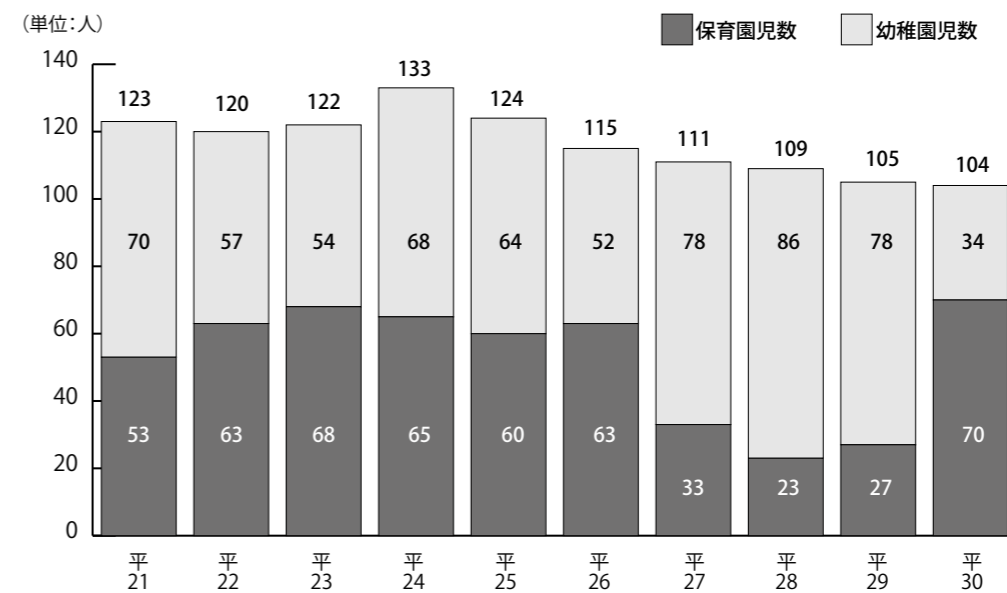
(大潟村教育委員会調 各年5月1日現在)

②大潟幼稚園・園児数の推移 ※平成30年度から幼保連携型認定こども園となり、教育利用者数を記載。(単位：人)

年次	21			22			23			24			25			26			27			28			29			30		
	性別	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
3歳児																			10	16	26	18	10	28	13	8	21	6	7	13
4歳児	20	18	38	9	10	19	18	16	34	22	13	35	17	12	29	14	8	22	15	15	30	10	17	27	20	10	30	6	6	12
5歳児	21	11	32	20	18	38	10	10	20	17	16	33	22	13	35	17	13	30	14	8	22	15	16	31	11	16	27	6	3	9
合計	41	29	70	29	28	57	28	26	54	39	29	68	39	25	64	31	21	52	39	39	78	43	43	86	44	34	78	18	16	34

(大潟村教育委員会調 各年5月1日現在)

大潟保育園・幼稚園 園児数



2. 生涯学習

①大瀧村公民館利用状況

年 度	開館日数(日)	団体利用回数(回)	団体利用者(人)	一般利用者(人)	利用者合計(人)
平成20年(2008)	360	670	11,709	1,788	13,497
平成21年(2009)	364	596	8,395	1,958	10,353
平成22年(2010)	359	634	8,398	2,832	11,230
平成23年(2011)	360	678	7,823	2,420	10,243
平成24年(2012)	360	587	7,731	2,393	10,127
平成25年(2013)	332	511	7,033	2,459	9,492
平成26年(2014)	308	613	8,739	2,547	11,286
平成27年(2015)	309	902	9,032	3,103	12,135
平成28年(2016)	308	910	8,635	3,973	12,608
平成29年(2017)	309	1,030	8,520	3,504	12,020

③大瀧小学校・児童数の推移

(単位:人)

年次 学年	21			22			23			24			25			26			27			28			29			30		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	15	19	34	22	11	33	20	18	38	9	11	20	17	15	32	22	13	35	16	13	29	13	8	21	15	16	31	11	15	26
2年	14	22	36	15	18	33	22	11	33	20	18	38	9	11	20	17	14	31	22	12	34	17	13	30	13	10	23	14	17	31
3年	15	16	31	14	22	36	15	18	33	22	12	34	20	19	39	9	11	20	17	13	30	21	12	33	17	13	30	14	10	24
4年	28	10	38	15	16	31	15	23	38	15	18	33	22	12	34	20	19	39	9	11	20	18	13	31	21	12	33	17	14	31
5年	16	20	36	27	10	37	15	16	31	15	23	38	15	18	33	22	12	34	21	19	40	9	11	20	18	14	32	22	12	34
6年	24	18	42	16	20	36	27	10	37	15	16	31	15	23	38	15	18	33	22	12	34	21	19	40	9	9	18	19	14	33
合計	112	105	217	109	97	206	114	96	210	96	98	194	98	98	196	105	87	192	107	88	187	99	76	175	93	74	167	97	82	179

(大瀧村教育委員会調 各年5月1日現在)

④大瀧中学校・生徒数の推移

(単位:人)

年次 学年	21			22			23			24			25			26			27			28			29			30		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	21	22	43	23	17	40	16	20	36	27	10	37	15	16	31	14	23	37	15	17	32	22	12	34	21	20	41	11	8	19
2年	20	25	45	21	22	43	23	17	40	16	20	36	27	10	37	15	16	31	14	23	37	15	17	32	22	12	34	21	21	42
3年	18	17	35	20	25	45	21	22	43	23	17	40	16	20	36	27	10	37	15	16	31	14	22	36	14	17	31	22	13	35
合計	59	64	123	64	64	128	60	59	119	66	47	113	58	46	104	56	49	105	44	56	100	51	51	102	57	49	106	54	42	96

(大瀧村教育委員会調 各年5月1日現在)

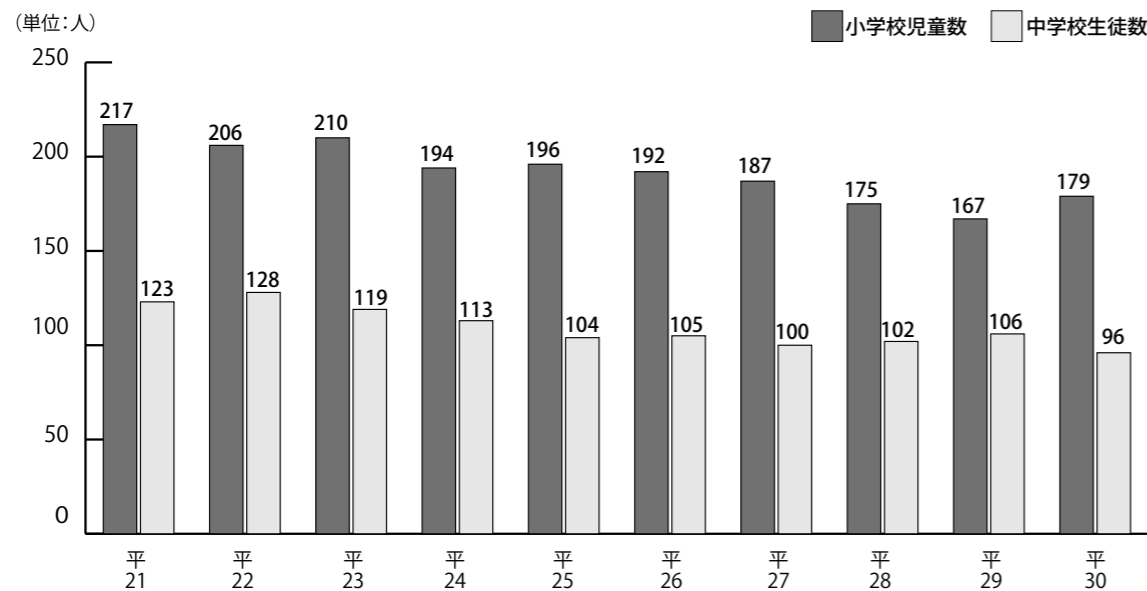
②大瀧村村民テニスコート利用状況

年 度	開場日数(日)	団体利用者			個人利用者		利用者合計(人)
		村内(人)	村外(人)	村内と村外	村内(人)	村外(人)	
平成20年(2008)	106	449	468	40	70	17	1,044
平成21年(2009)	114	467	243	60	97	34	901
平成22年(2010)	94	384	310	41	73	27	835
平成23年(2011)	110	270	484	20	100	57	931
平成24年(2012)	118	380	302	18	39	105	844
平成25年(2013)	92	202	257	0	31	294	784
平成26年(2014)	99	448	77	30	60	228	843
平成27年(2015)	133	515	78	27	179	53	852
平成28年(2016)	116	353	51	20	309	72	805
平成29年(2017)	97	59	15	10	184	144	412

③大瀧村民野球場利用状況

年 度	利用日数(日)	村内団体		村外団体		村内と村外団体		利用者合計(人)
		団体数(団体)	人数(人)	団体数(団体)	人数(人)	団体数(団体)	人数(人)	
平成20年(2008)	95	114	1,769	20	636	108	2,550	4,955
平成21年(2009)	90	108	1,651	36	910	98	2,525	5,086
平成22年(2010)	95	116	2,088	40	853	75	2,020	4,961
平成23年(2011)	92	97	1,531	42	819	82	2,060	4,410
平成24年(2012)	102	104	1,730	18	450	128	3,015	5,195
平成25年(2013)	105	129	2,342	15	395	93	2,667	5,404
平成26年(2014)	110	129	2,112	20	575	120	3,325	6,012
平成27年(2015)	165	312	2,753	11	287	65	1,700	4,860
平成28年(2016)	154	182	2,654	2	40	59	1,400	4,145
平成29年(2017)	150	180	2,769	0	0	27	510	3,279

大瀧小学校・中学校 児童生徒数



④大瀧村村民体育館利用状況

年 度	開館日数 (日)	体 育 館			会 議 室		ス テ ージ		全 館		利用者合計 (人)
		利用回数(回)	団体利用者(人)	個人利用者(人)	利用回数(回)	利用者(人)	利用回数(回)	利用者(人)	利用回数(回)	利用者(人)	
平成20年(2008)	323	1,181	17,551	1,341	24	203	30	288	21	3,200	22,583
平成21年(2009)	323	1,209	14,154	1,510	43	419	26	265	19	3,336	19,684
平成22年(2010)	331	1,188	14,482	1,467	11	135	33	320	23	4,706	21,110
平成23年(2011)	332	1,172	14,519	1,919	10	105	35	301	28	4,674	21,518
平成24年(2012)	330	1,244	14,421	2,134	17	214	63	554	26	4,423	21,746
平成25年(2013)	330	1,308	15,867	1,582	12	121	55	522	20	3,570	21,662
平成26年(2014)	326	1,166	13,869	1,712	25	256	44	412	32	6,875	23,124
平成27年(2015)	334	1,345	17,852	1,652	24	169	35	309	15	1,715	21,697
平成28年(2016)	291	994	9,298	1,121	3	15	44	392	63	7,459	18,285
平成29年(2017)	328	1,040	10,614	2,210	6	59	32	253	57	6,044	19,182

⑤大瀧村B & G海洋センター利用状況（開館期間：6月～9月）

年 度	開館日数 (日)	利 用 内 訳				利用者合計 (人)
		各種大会行事(人)	各種教室(人)	学校開放(人)	一般開放(人)	
平成20年(2008)	69	58	313	2,468	3,774	6,613
平成21年(2009)	62	51	304	1,595	3,807	5,757
平成22年(2010)	69	36	231	2,328	4,065	6,660
平成23年(2011)	68	54	373	2,256	3,987	6,670
平成24年(2012)	75	37	1,159	1,891	3,091	6,178
平成25年(2013)	72	27	632	1,908	3,258	5,825
平成26年(2014)	77	37	578	2,343	3,196	6,154
平成27年(2015)	72	50	686	1,791	2,329	4,856
平成28年(2016)	72	31	640	2,027	2,097	4,795
平成29年(2017)	76	55	503	1,951	2,017	4,526

⑥大瀧村多目的運動広場利用状況（利用期間：4月～12月）

年 度	一般利用者		減免利用者		利 用 者 計		
	大人(人)	子供(人)	大人(人)	子供(人)	大人(人)	子供(人)	合計(人)
平成20年(2008)	35,584	470	1,196	72	36,780	542	37,322
平成21年(2009)	33,059	489	1,765	64	34,824	553	35,377
平成22年(2010)	31,060	349	1,714	73	32,774	422	33,196
平成23年(2011)	30,955	321	1,361	71	32,316	392	32,708
平成24年(2012)	27,711	234	1,065	105	28,776	339	29,115
平成25年(2013)	24,400	189	1,171	41	25,571	230	25,801
平成26年(2014)	23,397	269	996	39	24,393	308	24,701
平成27年(2015)	24,682	250	1,022	29	25,704	279	25,983
平成28年(2016)	20,543	184	752	49	21,295	233	21,528
平成29年(2017)	21,308	179	984	61	22,292	240	22,532

⑦大瀧村多目的グラウンド（サッカー場）利用状況

年 度	村内利用者(人)	村外利用者(人)	村内と村外利用者(人)	利用者合計(人)
平成20年(2008)	78	2,284	0	2,362
平成21年(2009)	351	1,169	0	1,520
平成22年(2010)	35	1,609	0	1,644
平成23年(2011)	0	1,405	0	1,405
平成24年(2012)	0	0	0	0
平成25年(2013)	410	4,173	61	4,644
平成26年(2014)	0	3,253	17	3,350
平成27年(2015)	0	3,279	0	3,279
平成28年(2016)	0	2,071	0	2,071
平成29年(2017)	0	2,596	97	2,693

※平成23年7月から平成25年3月まで芝張り工事により閉鎖

⑧大瀧村干拓博物館利用状況

年度	団体利用者		個人利用者		減免利用者		利 用 者 計		
	大人(人)	子供(人)	大人(人)	子供(人)	大人(人)	子供(人)	大人(人)	子供(人)	合計(人)
平成20年(2008)	5,856	785	6,533	228	10,361	1,599	22,750	2,612	25,362
平成21年(2009)	4,046	282	6,766	268	16,007	2,022	26,819	2,572	29,391
平成22年(2010)	3,994	583	6,217	183	15,838	1,998	26,049	2,764	28,813
平成23年(2011)	2,722	266	4,707	170	13,185	1,735	20,614	2,171	22,785
平成24年(2012)	3,940	535	5,375	233	12,572	1,836	21,887	2,604	24,491
平成25年(2013)	2,780	593	4,943	158	12,542	1,888	20,265	2,639	22,904
平成26年(2014)	3,735	699	6,156	207	13,577	1,954	23,468	2,860	26,328
平成27年(2015)	2,191	671	5,233	239	12,196	2,048	19,620	2,958	22,578
平成28年(2016)	2,469	19	5,406	135	10,174	2,375	18,049	2,529	20,578
平成29年(2017)	2,129	3	5,283	119	9,619	2,201	17,031	2,323	19,354

